

令和5年度札幌エルプラザ公共4施設管理業務報告書

I. 業務実施状況報告

- 1 施設利用状況
 - (1) 施設利用状況
 - (2) 活動支援施設利用状況
- 2 事業実施状況
 - (1) 札幌市男女共同参画センター
 - (2) 札幌市市民活動サポートセンター
 - (3) 札幌市環境プラザ
 - (4) 情報センター
 - (5) 公共4施設共通事業
- 3 情報センター図書等管理状況・利用状況
 - (1) 図書等管理状況
 - (2) 利用状況
- 4 利用者からの意見概要
 - (1) ご意見箱から
 - (2) 貸室利用票から①②
- 5 施設維持管理状況
 - (1) 修繕記録
 - (2) 消防訓練実施状況①②
- 6 環境配慮への取り組み
 - (1) エネルギー等使用実績集計・管理票
- 7 自主事業報告
 - (1) 自動販売機・4F コピー機・1F 公衆電話等

II. 収支決算報告

- 1 札幌エルプラザ公共4施設収支報告書

III. 令和5年度目標達成度・次年度以降の改善策

- 1 目標達成度、改善策

IV. 団体の経営状況報告

- 1 令和5年度決算に関するもの
 - (1) 事業報告書
 - (2) 貸借対照表
 - (3) 正味財産増減計算書
 - (4) 財産目録

I 業務実施状況報告

1 施設利用状況

(1)施設利用状況

【自己評価】 当該年度は、前年度比104.4%の454,643人まで施設利用者数を伸ばすことができた。

各施設の人数計においては、前年度通行量の多い啓発展示を行った環境プラザを除いて利用人数は同比で100%を上回り、数ある施設の中から札幌エルプラザ公共4施設を選んでいただけたと評価できる。また、エントランスを活用した事業を再開したことにより、利用者の目に留まるアクションを起こすことができたことも併せて評価できる。

一方で、施設外事業については、男女共同参画センターでは計画のとおりであるが、市民活動サポートセンターのしみサポマルシェ(1件3,150人)を除くと、人数は昨年度を下回ることから、1人でも多くの市民に啓発・呼びかけなどの行いきっかけ作りとしては、以降の事業展開に改善の余地がある結果となった。

今後も、社会情勢と市民のニーズを察知し事業の幅を広げるとともに、札幌エルプラザ公共4施設のさらなる認知度向上を目指すことで、施設総利用者数の増加に繋げていきたい。

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	令和4年度 累計	前年度比 (%)	
セ男女 ン女 タ共 ー同 参 画	施設利用	件数	1,816	1,875	1,996	2,189	2,003	2,179	2,059	2,095	1,737	1,775	1,867	2,080	23,671	27,995	84.6	
		人数	15,378	17,725	19,162	21,549	16,808	21,436	20,713	20,822	16,349	16,185	16,650	19,034	221,811	202,376	109.6	
	リラコワ	人数	96	94	107	124	130	113	109	90	72	88	112	116	1,251	1,156	108.2	
		交流広場・多目的スペース	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	相談事業	人数	22	23	29	34	39	29	23	19	28	28	31	19	324	152	213.2	
		視察・見学	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	50.0
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	13	15.4	
		施設外事業	件数	0	1	0	4	2	4	2	1	2	4	0	7	27	32	84.4
	人数		0	40	0	249	22	205	56	18	349	96	0	87	1,122	1,698	66.1	
	計	件数	1,816	1,876	1,996	2,193	2,005	2,183	2,061	2,096	1,739	1,779	1,868	2,087	23,699	28,029	84.6	
		人数	15,496	17,882	19,298	21,956	16,999	21,783	20,901	20,949	16,798	16,397	16,795	19,256	224,510	204,239	109.9	
セ消 ン費 者 ー ※	施設利用	件数	206	199	209	251	236	230	235	226	221	233	218	258	2,722	2,816	96.7	
		人数	1,268	1,389	1,679	1,820	1,411	1,604	1,587	1,793	1,759	1,836	1,513	1,712	19,371	19,008	101.9	
	相談事業	人数	825	845	870	759	832	806	871	799	821	750	766	790	9,734	9,653	100.8	
		視察・見学	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		計	件数	206	199	209	251	236	230	235	226	221	233	218	258	2,722	2,816	96.7
	人数		2,093	2,234	2,549	2,579	2,243	2,410	2,458	2,592	2,580	2,586	2,279	2,502	29,105	28,661	101.5	
セサ市 ンポ民 ター活 ート動	施設利用	件数	750	779	800	788	919	951	914	994	815	809	807	1,032	10,358	9,593	108.0	
		人数	2,707	2,677	2,786	2,770	2,808	3,200	2,985	2,992	2,640	2,446	2,806	3,347	34,164	31,975	106.8	
	相談事業	人数	35	80	74	86	78	86	88	75	44	32	43	38	759	612	124.0	
		視察・見学	件数	0	1	0	1	1	0	0	2	0	0	1	0	6	5	120.0
		人数	0	17	0	17	1	0	0	2	0	0	1	0	38	86	44.2	
		施設外事業	件数	0	2	3	1	0	0	1	0	0	0	0	3	10	1	1,000.0
	人数		0	45	85	29	0	0	27	0	0	0	0	3,150	3,336	145	2,300.7	
		計	件数	750	782	803	790	920	951	915	996	815	809	808	1,035	10,374	9,599	108.1
人数			2,742	2,819	2,945	2,902	2,887	3,286	3,100	3,069	2,684	2,478	2,850	6,535	38,297	32,818	116.7	
環 境 プ ラ ザ	施設利用	件数	125	123	149	132	114	139	133	144	116	127	127	126	1,555	1,760	88.4	
		人数	1,410	1,321	1,412	1,552	1,123	1,547	1,326	1,400	1,153	1,240	1,332	1,336	16,152	16,659	97.0	
	相談事業	人数	9	4	4	5	5	3	3	2	7	3	4	5	54	56	96.4	
		視察・見学	件数	1	3	0	2	7	1	6	3	2	2	1	3	31	25	124.0
		人数	3	37	0	35	134	14	152	66	34	67	16	53	611	417	146.5	
		展示コーナー	人数	1,437	1,533	1,107	1,639	2,044	1,487	1,279	1,271	1,133	1,147	1,137	1,434	16,648	21,587	77.1
	総合学習		人数	0	135	277	52	0	0	10	21	13	0	0	0	508	591	86.0
		施設外事業	件数	1	0	0	0	1	0	1	0	2	1	6	18	30	13	230.8
	人数		267	0	0	0	176	0	37	0	165	19	191	274	1,129	34,920	3.2	
公 共 4 施 設 計	計	件数	127	126	149	134	122	140	140	147	120	130	134	147	1,616	1,798	89.9	
		人数	3,126	3,030	2,800	3,283	3,482	3,051	2,807	2,760	2,505	2,476	2,680	3,102	35,102	74,230	47.3	
	施設利用	件数	2,897	2,976	3,154	3,360	3,272	3,499	3,341	3,459	2,889	2,944	3,019	3,496	38,306	42,164	90.9	
		人数	20,763	23,112	25,039	27,691	22,150	27,787	26,611	27,007	21,901	21,707	22,301	25,429	291,498	270,018	108.0	
	リラコワ	人数	96	94	107	124	130	113	109	90	72	88	112	116	1,251	0	0.0	
		交流広場・多目的スペース	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	相談事業	人数	891	952	977	884	954	924	985	895	900	813	844	852	10,871	10,473	103.8	
		視察・見学	件数	1	4	0	3	8	1	6	5	2	2	3	3	38	32	118.8
		人数	3	54	0	52	135	14	152	68	34	67	19	53	651	516	126.2	
展示コーナー		人数	1,437	1,533	1,107	1,639	2,044	1,487	1,279	1,271	1,133	1,147	1,137	1,434	16,648	21,587	77.1	
	総合学習	人数	0	135	277	52	0	0	10	21	13	0	0	0	508	591	86.0	
施設外事業		件数	1	3	3	5	3	4	4	1	4	5	6	28	67	46	145.7	
	人数	267	85	85	278	198	205	120	18	514	115	191	3,511	5,587	36,763	15.2		
	計	件数	2,899	2,983	3,157	3,368	3,283	3,504	3,351	3,465	2,895	2,951	3,028	3,527	38,411	42,242	90.9	
		人数	23,457	25,965	27,592	30,720	25,611	30,530	29,266	29,370	24,567	23,937	24,604	31,395	327,014	339,948	96.2	

(2)活動支援施設利用状況

施設名	室名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累 計	令和4年度 累計	前年度比 (%)
男女共同参画 センター	男女共同参画 研究室	件数	199	191	203	215	198	211	223	231	198	192	208	255	2,524	2,330	108.3%
		人数	1,376	1,264	1,283	1,378	1,225	1,310	1,485	1,489	1,103	1,182	1,304	1,627	16,026	13,746	116.6%
		区分	336	372	348	372	360	360	348	360	324	312	336	372	4,200	4,200	
		利用率	59.2%	51.3%	58.3%	57.8%	55.0%	58.6%	64.1%	64.2%	61.1%	61.5%	61.9%	68.5%	60.1%	55.5%	
消費者センター (※)	消費者サロン 食材研究室	件数	116	123	126	152	130	139	146	149	118	118	128	153	1,598	1,528	104.6%
		人数	723	862	850	1,133	773	1,032	1,096	1,193	907	838	948	1,079	11,434	10,495	108.9%
		区分	252	279	261	279	270	270	261	270	243	234	252	279	3,150	3,150	
		利用率	46.0%	44.1%	48.3%	54.5%	48.1%	51.5%	55.9%	55.2%	48.6%	50.4%	50.8%	54.8%	50.7%	48.5%	
市民活動 サポートセンター	会議コーナー	件数	139	135	141	144	124	147	135	132	119	112	129	137	1,594	1,514	105.3%
		人数	951	870	879	905	726	982	903	788	810	647	913	908	10,282	9,593	107.2%
		区分	168	186	174	186	180	180	174	180	162	156	168	186	2,100	2,097	
		利用率	82.7%	72.6%	81.0%	77.4%	68.9%	81.7%	77.6%	73.3%	73.5%	71.8%	76.8%	73.7%	75.9%	72.2%	
環境プラザ	ミーティング ルーム	件数	40	44	47	43	38	43	45	47	42	49	43	40	521	475	109.7%
		人数	182	181	173	174	143	187	165	165	184	183	199	147	2,083	1,844	113.0%
		区分	84	93	87	93	90	90	87	90	81	78	84	93	1,050	1,050	
		利用率	47.6%	47.3%	54.0%	46.2%	42.2%	47.8%	51.7%	52.2%	51.9%	62.8%	51.2%	43.0%	49.6%	45.2%	
合 計		件数	494	493	517	554	490	540	549	559	477	471	508	585	6,237	5,847	106.7%
		人数	3,232	3,177	3,185	3,590	2,867	3,511	3,649	3,635	3,004	2,850	3,364	3,761	39,825	35,678	111.6%
		区分	840	930	870	930	900	900	870	900	810	780	840	930	10,500	10,497	
		利用率	58.8%	53.0%	59.4%	59.6%	54.4%	60.0%	63.1%	62.1%	58.9%	60.4%	60.5%	62.9%	59.4%	55.7%	

(※)消費者センター施設利用に関しては消費者協会分を含む

■利用率は午前・午後・夜間の3区分で100%とする。

■パーセンテージは、小数点以下第2位を四捨五入

2 事業実施状況

(1) 札幌市男女共同参画センター

【自己評価】

集合型事業が増加した中でも、事業目的や事業対象者に合わせてオンライン事業も行ったことで広く市民に向けて啓発を行うことができた。対面型事業を行う機会が増え、講演会等の学びの場だけではなく、ワークショップなど参加者同士が交流できる場を創出したことで、市民が出会い、ネットワークを拡げる機能を果たすことができたとともに、オンライン実施も継続することで、さまざまな制約から足を運ぶことが難しい市民に対しても学びや繋がり の機会を提供できた。

また、相談事業においては昨年度から相談窓口の当職員を当番制に変えたことで、ハブとしての役割を担うことで昨年度よりも広く女性の困りごとを聞き、必要な専門機関や窓口に迅速に繋ぐことができた と評価できる。

今後も、社会情勢に合わせて必要とされる事業展開を迅速に行っていくほか、男女共同参画社会実現のために新たな議論喚起や課題発見などに加え、多様な分野との連携を積極的に行っていくたい。

【事業概要一覧】

ア 学習支援・人材育成業務

事業名	ジェンダー・イシュー事業
目的・内容	ジェンダー課題に関心のある市民が、より学びを深められる講演会やセミナーを実施し、ジェンダー課題を自分ごととして考えられる機会を提供する。 (1) 男女共同参画週間事業「エクイティ・カフェー半径3メートルの課題を解決するために」 スピーカー：布川 舞桜氏（北海道教育大学札幌校 学生）、羽田野 智子氏（北海道大学 学生）、和田 順子氏（good food, good life in SAPPORO 代表） ファシリテーター：長谷川 友子氏（対話の場づくり SNUG 代表） (2) 学習会「足元のジェンダーギャップを見つめる-北海道、札幌のジェンダーの課題とは？」 講師：森 詩恵氏（大阪経済大学 教授） 調査結果をもとに地域ごとのジェンダーギャップについてお話をいただいた。 (3) シアターキノ『燃え上がる女性記者たち』公開トークイベント」への協力 ファシリテーター：札幌市男女共同参画センター職員 (4) 学習会「本から考えるジェンダー『ルワンダでタイ料理屋をひらく』」 講師：唐渡 千紗氏（「ルワンダでタイ料理屋をひらく」 著者） (5) 学習会「集団心理から、暴力・対立を考える」 講師：縄田 健悟氏（福岡大学人文学部文化学科 准教授）
実施日等	(1) 令和5年6月28日(水) (2) 7月12日(水)、7月19日(水) (3) 10月21日(土) (4) 令和6年3月2日(土) (5) 3月13日(水)
対 象	(1) (2) (4) (5) 札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方 (3) 映画上映に参加する方
受講料	(1) 無料 (2) 1,000 円 (学生無料) (3) 無料 (4) 800 円 (5) 1,000 円
定 員	(1) 20 人 (2) 各回 24 人 (3) 60 人 (4) 20 人 (5) 20 人
参加人数	(1) 19 人 (2) 31 人 (3) 42 人 (4) 7 人 (5) 14 人

事業名	子ども・若者のためのエンパワメント事業
目的・内容	若年層を対象に学校等と連携し、子ども・若者特有の課題についての学習や啓発の場を提供する。 (1)出張講座 ①「キャリア論」 ②「異文化研究」 ③「総合的探究学習」 ④「平岸児童会館親子セミナー」 ⑤「札幌大学」 ⑥「倫理・人権」 ⑦「生涯学習概論Ⅱ」 ⑧「SDGs×探求人インタビュー」 ⑨「総合的な探究の時間」 ⑩「ジェンダー研修」 講師：札幌市男女共同参画センター職員 (2)協力事業「NPO ピーチハウス 20 周年記念講演会～みんなちがってここに～」 講師：田中 一歩氏、近藤 孝子氏（にじいろ i-Ru（アイル）） 主催団体：NPO ピーチハウス (3)共催事業「Waffle Camp ホームタウン in 札幌」主催：NPO 法人 Waffle (4)コミュニティ創出事業「もや活 - 高校部 - 」
実施日等	(1)①令和 5 年 5 月 24 日(木) ②7 月 3 日(月) ③7 月 13 日(木) ④8 月 24 日(木) ⑤11 月 24 日(金) ⑥12 月 8 日(金) ⑦12 月 8 日(金) ⑧令和 6 年 1 月 17 日(水) ⑨1 月 26 日(金) ⑩3 月 26 日(火) (2)令和 5 年 8 月 8 日(火) (3)令和 5 年 8 月 10 日(木) (4)令和 6 年 3 月 26 日(火)
対 象	(1)①北海道武蔵女子短期大学経済学科 2 年生 ②札幌市立大通高等学校生徒 ③北星学園女子高等学校 2 年生 ④平岸児童会館に来館する児童とその保護者 ⑤札幌大学履修学生（4 年生） ⑥北海道教育大学札幌校学生 ⑦北海学園大学生涯学習概論Ⅱ受講生 ⑧札幌市立札幌清田高校 1 年次生徒 ⑨札幌市立札幌藻岩高等学校 1 年次生徒 ⑩酪農学園大学 教職員 (2)札幌市または近郊に居住、通勤・通学する方 (3)札幌市内または近郊に居住、通学する女子中高生、およびこれに相当する年齢の女性、ノンバイナリー、gender nonconforming (4)札幌市の高校生およびその年齢に当たる市民
受講料	いずれも無料
定 員	(1)①③⑦⑧⑩設定なし ②④⑤⑨20 人 ⑥270 人 (2)70 人 (3)20 人 (4)15 人
参加人数	(1)686 人（内訳：①40 人、②30 人、③160 人、④13 人、⑤18 人、⑥289 人、⑦14 人、⑧50 人、⑨22 人、⑩50 人） (2)44 人 (3)9 人 (4)1 人

事業名	アウトリーチ事業
目的・内容	学校や企業、地域など多様な場に出向き、出張講座や各種イベントとして男女共同参画の学びや啓発の場を提供することを目的に実施した。 (1)「女性のための起業のヒント」 (2)「2023 年度 性暴力被害者診療支援看護職養成講座」 (3)「2023 年度女性の貧困を考える講座」 (4) gender・reshape crosstalk symposium「ジェンダー×LGBTQ×アクティビズム」

	(5)男女共同参画ワークショップ「みんなでつくる石狩市の男女共同参画ーいざというときにあなたははどうする？今こそ災害対応力を高めよう！」 講師：篠原 辰二氏（一般社団法人 WellbeDesign 理事長） (6)「女性職員活躍・ワークライフバランス推進に係るセミナー」 (7)「2023 年度女性の働きやすさ向上委員会ワークショップ」
実施日等	(1)令和5年5月18日(木) (2)7月8日(土) (3)6月16日(金)、9月15日(金) (4)9月17日(日) (5)10月25日(水) (6)12月18日(月) (7)令和6年1月13日(土) (8)3月22日(金)
対 象	(1) 札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方 (2) 性暴力被害者の診療支援に関わる看護師など (3) 一般市民 (4) LGBTQ やジェンダーに関わる活動や研究をしている方 (5) 石狩市民 (6) 北海道開発局管理監督職員 (7) 社会福祉法人はるにれの里職員
受講料	無料
定 員	(1)50 人 (2)30 人 (3)設定なし (4)30 人 (5)20 人 (6)60 人 (7)40 人
参加人数	(1)40 人 (2)28 人 (3)50 人 (4)24 人 (5)14 人 (6)30 人 (7)12 人

イ 健康支援業務

事業名	健康支援事業/情報収集・提供、広報・啓発事業 オンライン座談会「包括的性教育を語ろう」
目的・内容	北海道内で包括的性教育の普及や SRHR (Sexual and reproductive Health and Rights：性と生殖に関する健康と権利) について普及啓発を目的に、座談会を実施し、オンラインマガジン note において札幌市や北海道の包括的性教育の現状を発信した。 スピーカー： 松下 由惟氏（名寄市立大学保健福祉学部看護学科 助手） 中田 知穂氏（フリーランス助産師） 札幌市男女共同参画センター職員
実施日等	令和6年3月14日(木)
対 象	「ほっかいどう性教育会議」構成員
受講料	無料
定 員	設定なし
参加人数	集計なし

ウ 就労・起業支援業務

事業名	企業向けセミナー事業
目的・内容	企業・組織におけるダイバーシティ促進や女性活躍促進、男性の育休促進などを目的として、企業に対する働きかけを行った。 (1)女性リーダー養成研修フォローアップ研修 (2)学習会「解像度を上げる」 講演「問題解決のための解像度を上げる」 講師：馬田 隆明氏（東京大学 FoundX プロデューサー） (3)「女性リーダー養成研修」 ①「女性リーダーと企業の持続可能性の関係」 講師：只松 観智子氏（Think Impacts 代表取締役） ②「自分の強みと他者の強みを生かしたチームづくり」 講師：長尾 彰氏（株式会社ナガオ考務店 代表取締役）

	③「ありがたい姿から考える自分らしい生き方、働き方」 講師:小安 美和氏 (株式会社 Will Lab 代表取締役) ④『『受動的問題解決』から『能動的問題発見』へ』 講師:細谷 功氏 (ビジネスコンサルタント、著述家) ⑤「修了生による成果発表会、修了書授与式」
実施日等	(1) 令和 5 年 8 月 9 日 (水) (2) 令和 5 年 9 月 19 日 (火) (3) ①令和 5 年 9 月 7 日 (木) ②9 月 28 日 (木) ③10 月 20 日 (金) ④11 月 22 日 (水) ⑤12 月 15 日 (金)
対 象	(1) 平成 29 年度～令和 4 年度の女性リーダー養成研修の参加者 278 人 (2) 過去 3 年 (2019 年～2022 年) の企業向けに行った学習会や思考力を高めるプログラムに参加したことのある方 (3) 女性活躍を進めたいと考える企業の女性社員とその上司
受講料	(1) (2) 無料 (3) 30,000 円
定 員	(1) 設定なし (2) 10 人 (3) 各回 30 人
参加人数	(1) 7 人 (2) 5 人 (3) 133 人 (内訳: ①35 人、②③④19 人、⑤41 人)

事業名	誰もが働きやすい環境作り事業
目的・内容	起業や副業など多様かつ柔軟な働き方の支援を行うとともに、コワーキングスペースを運営し、多様な働き方を支援するプラットフォームとなり、繋がり場の提供した。 (1) 起業相談 (2) ツキイチマルシェ (3) 女性のための創業イベント&相談会「私の人生、ライフとワークがトレードオフなんて聞いてない!」 (4) コワーキングスペース事業コワーキングスペースの運営 (5) コワーキングスペース事業「リラコワ 10 周年」
実施日等	(1) 令和 5 年 4 月 1 日 (土)～令和 6 年 3 月 31 日 (日) (2) 毎月最終木曜日、3 月のみ最終火曜日 ①令和 5 年 5 月 25 日 (木) ②6 月 29 日 (木) ③7 月 27 日 (木) ④8 月 31 日 (木) ⑤9 月 28 日 (木) ⑥10 月 26 日 (木) ⑦11 月 30 日 (木) ⑧12 月 28 日 (木) ⑨令和 6 年 1 月 25 日 (木) ⑩2 月 29 日 (木) ⑪3 月 26 日 (火) (3) ①令和 5 年 11 月 29 日 (水) ②12 月 13 日 (水) (4) 令和 5 年 4 月 1 日 (土)～令和 6 年 3 月 31 日 (日) (5) 令和 6 年 3 月 26 日 (火)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
受講料	無料
定 員	(1) 30 人 (2) 各回 6 人 (3) 各回 10 人 (4) (5) 設定なし
参加人数	(1) 31 人 (2) 92 人 (内訳①～⑩各 8 人、⑪12 人) (3) 延べ 13 人 (内訳: ①7 人、② 6 人) (4) 1,251 人 (5) 65 人

エ 調査・研究業務

事業名	調査・研究事業
目的・内容	参加者の満足度や今後の事業ニーズの提供を行う目的で主催事業においてアンケートを実施した。
実施日等	随時
対 象	各事業の参加者
受講料	無料
定 員	設定なし
参加人数	集計なし

オ 情報収集・提供、広報・啓発事業

事業名	情報収集・提供、広報・啓発事業
目的・内容	市民に向け、幅広いジェンダーに関する情報や意見の周知、札幌市や男女共同参画センターの取り組みなど情報の発信を目的に実施した。 日常の中で読者が「ジェンダー」のことを学ぶための意識や環境作りにはどのようなことが必要なのかを知り、身の周りのジェンダーギャップについて解決の糸口を見つけることを目的に、これまでオンラインマガジン「note」で発行した記事をまとめ発行した。
実施日等	令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
受講料	無料
定 員	設定なし
参加人数	集計なし

カ 交流創出・ネットワーク支援業務

事業名	団体への協力
目的・内容	(1)「JWLI ブートキャンプ 2023」(主催：フィッシュファミリー財団) 北海道・札幌における非営利組織の女性リーダー育成を目的に、リーダーシップ、組織運営に関する講義とグループワークを実施した。 講師：柴沼 俊一氏(株式会社シグマクシス・インベストメント 代表取締役社長、グロービス経営大学院 教授) 山川 恭弘氏(バプソン大学 准教授) 伊藤 枝里子氏(NPO 法人ソーシャルバリュージャパン) (2)「若年女性に届くアウトリーチとは～現場の声を聴く～」 ゲスト：非営利活動法人キミノトナリ、認定 NPO 法人 D×P、くにたち男女平等参画ステーションパラソル
実施日等	(1)令和5年8月18日(金)～8月20日(日) (2)令和6年3月22日(金)
対 象	(1)北海道内に居住、活動し、非営利組織のリーダー的な立場にある女性、または今後リーダー的な立場を担う予定のある女性 (2)女性支援団体で活動する方
受講料	無料
定 員	各回10人
参加人数	25人(内訳：(1)11人(2)14人)

事業名	団体とのネットワーク構築・強化
目的・内容	男女共同参画に関する活動を行う市内外の団体や機関とネットワークを構築し、情報交換や意見交換を行う。 (1)「さっぽろレインボープライド 2023 ブース出展」 (2)共催事業「全国女性会館協議会事業 共催事業担当者のための事業構築・実践研修」 講師：萩原 なつ子氏(独立行政法人国立女性教育会館 理事長)
実施日等	(1)令和5年9月16日(土) (2)①令和6年1月17日(水) ②1月18日(木)
対 象	(1)さっぽろレインボープライド来場者 (2)①全国の男女センター職員、男女共同参画や防災、地域連携などの部署の行政職員 ②北海道内の男女共同参画センター職員、道内男女共同参画、防災、地域連携などの部署の行政職員

受講料	いずれも無料
定 員	いずれも設定なし
参加人数	(1)131 人 (2) 延べ 29 人（内訳：①オンライン 12 人、現地 12 人、②5 人）

事業名	札幌市男女共同参画センター運営協議会
目的・内容	札幌エルプラザ公共 4 施設の施設管理と札幌市男女共同参画センターの事業について、モニタリングの一環として指定管理者から管理運営について報告し、要求水準の達成又は改善に向けた協議をすることを目的に実施した。 ・札幌エルプラザ公共 4 施設の管理運営に関すること ・札幌市男女共同参画センターにおける事業に関すること ・意見交換
実施日等	(1)令和 5 年 10 月 6 日(金) (2)令和 6 年 2 月 26 日(月)
対 象	運営協議会委員
参加人数	29 人（内訳：(1)14 人、(2)15 人）

キ 相談業務

事業名	相談事業
目的・内容	(1)相談窓口 ①女性のための総合相談 ②女性のための法律相談 (2)若年層のための相談「ガールズトークルーム」 ①相談員に対する事前説明会 ②対面での相談の機会の場の提供 ③相談員に対する振り返り会 (3)担当職員研修 講師：■■■■氏（札幌学院大学 教授）
実施日等	(1) 令和 5 年 4 月 3 日(月)～ 令和 6 年 3 月 29 日(金) ①平日 9:00～17:00 ②第 1・3 木曜日 18:00～20:00 (2)①令和 5 年 11 月 6 日(月)、11 月 8 日(水) ②令和 5 年 11 月 23 日(木)、12 月 9 日(土)、12 月 22 日(金)、 令和 6 年 1 月 12 日(金)、1 月 27 日(土)、2 月 9 日(金)、 2 月 17 日(土)、3 月 2 日(土)、3 月 15 日(金) ③令和 6 年 3 月 18 日(月) (3)令和 5 年 6 月 8 日(木)
対 象	(1)札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方 (2)①③相談員 ②中学生、高校生、大学生、またはそれに相当する年齢の女性 (3)相談・支援業務に関わる相談員、札幌市男女共同参画センター職員
受講料	いずれも無料
定 員	(1) (2)①③(3)設定なし (2)②各回 8 人
参加人数	(1)324 人（内訳：①263 人、②61 人） (2)26 人(内訳：①集計なし、②26 人、③集計なし) (3)5 人

(2) 札幌市市民活動サポートセンター

【自己評価】

令和5年度はこれまで培った市民活動団体との関係性を生かして、ニーズを拾いあげ、指定管理者のネットワークを活用した様々な支援を行った。市民活動団体と市民をマッチングすることを目的とした「N 活」では、活動の場所を広げたい団体のニーズに応え、NPO が学校・児童会館と繋がるきっかけ作りの場を提供するとともに、相互理解の促進や団体の課題を分析し、次年度の事業企画に反映するといった繋がりを意識した事業立案を行うことができた。「N 活」の実施後に市民活動団体と児童会館の協働事業が実現し、団体が活動内容や広報の再検討を始めるなどの成果に繋がっており、関係団体から継続した実施の声があがるなど、好評だった。

次年度以降は伴走支援の一層の充実を図ることで、団体に向けた働きかけを増やし、関係構築・強化に繋げたい。

【事業概要一覧】

ア 情報収集提供・相談に関する業務

事業名	利用登録業務
目的・内容	利用を希望する団体の登録を受け付け、登録期間満了が近づいた団体に対して更新手続きを行うことにより、市民活動団体の正確な把握と適正な施設の利用促進を図った。
実施日等	令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)
対 象	・ 札幌市内に事務所を有するか、札幌市内で活動をする「市民活動」団体 ・ 「市民活動」を行っている、または、これから行おうとしており、札幌市内に住所があるか、札幌市内に事務所、勤務先、学校のある個人
登録料	無料
登録数	1,245 団体(うち新規 160 団体)※令和6年3月31日現在

事業名	プッシュ型広報の促進
目的・内容	フェイスブックページの運営やメールマガジンの発行により、市民活動に関するタイムリーな情報を広く提供することを目的に実施した。 (1) メールマガジンの発行 (2) Facebook、Instagram、YouTube の運用
実施日等	(1) 令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)のうち 毎月第2・第4金曜日(全24回)、修正版1回 合計25回発行 (2) 令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)随時
対 象	(1) メールマガジン購読申込者 (2) 市民活動団体や市民
登録件数等	(1) 購読登録者 214 人(うち新規登録 20 人) (2) SNS フォロワー数：Facebook 774 人、Instagram 122 人、YouTube55 人

事業名	掲示コーナーの整備
目的・内容	市民ニーズと合致する情報や市民活動に有益な情報を提供することを目的に、市民活動団体の事業や団体の活動目的および履歴、ボランティア等の人材募集といった、活動に有益かつ参画促進に繋がる情報を積極的に収集、提供した。
実施日等	令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)
対 象	市民活動サポートセンター登録団体や行政機関、企業等
定 員	設定なし
参加人数	集計なし

事業名	市民活動情報誌の発行
目的・内容	情報誌を発行することで、読者である市民に対し市民活動および市民活動サポートセンターの機能を広く周知するとともに活動の促進を図ることを目的に、情報誌を発行した。 テーマ) 【第 65 号】 # 市民活動×セルフヘルプ 【第 66 号】 # 市民活動×こども 【第 67 号】 # 市民活動×しかけ
実施日等	発行日 【第 65 号】 令和 5 年 8 月 10 日(木) 【第 66 号】 令和 5 年 10 月 31 日(火) 【第 67 号】 令和 6 年 1 月 31 日(水)
配布先	市民活動団体、札幌市関係機関、道内外関係機関、個人等(事業講師、編集協力者)他
発行部数	各号 5,000 部

事業名	市民活動相談
目的・内容	(1)職員による相談 市民活動サポートセンター職員が市民活動全般や NPO 法人設立認証などに係る簡易な相談に対応することにより、市民の持つ社会的課題の解決に繋げることを目的に実施した。 (2)相談員による相談 市民活動等の豊富な経験を持つ相談員が、市民活動に関する一般相談や広範囲な活動に係る相談に応じ、市民活動の促進を図ることを目的に実施した。
実施日等	(1)令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日) (2)令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)のうち 毎週火・水・金曜日(年末年始、臨時休館日を除く)、第 1・2 木曜日
対 象	市民活動団体や市民
相談料	無料
定 員	設定なし
相談件数	(1)572 件 (2)174 件

事業名	NPO 専門相談
目的・内容	(1)税務・会計 税理士を相談員とし、実践的、即時的に市民が持つ疑問の解消や市民活動団体の抱える課題の解決を図ることを目的に実施した。市民活動団体の税務・会計について、専門的な相談に対応することができた。 協働団体：北海道税理士会 (2)法律 弁護士を相談員とし、実践的、専門的な相談対応を行うことを目的に実施した。市民活動団体のコンプライアンス意識の向上やガバナンスの強化を支援することができた。 協働団体：NPO のための弁護士ネットワーク (3)労務 社会保険労務士を相談員とし、実践的、具体的な相談対応を行うことを目的に実施した。 相談員：むらや社労士事務所 村谷 洋子氏(社会保険労務士)
実施日等	(1)令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)のうち 全 12 回 第 4 木曜日(※11・12 月は第 4 月曜日) (2)令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日) 全 12 回 第 3 木曜日 (3) 令和 6 年 3 月 18 日(月)、25 日(月)

対 象	市民活動団体
相談料	無料
定 員	1 日につき 2 団体(人)まで
相談件数	(1) 11 件 (2) 2 件 (3) 0 件

事業名	「相談員研修」市民活動相談員情報交換会
目的・内容	的確な相談対応を実施するため、事例研究や学習をとおして相談員と職員間の共通認識や情報の共有化を図り、相談技能の向上と相談件数の増加に繋げることを目的に実施した。 (1) 相談の状況や内容を共有し共通認識を深めたうえで事例や問題点を検討し、今後の相談事業の周知や相談対応において必要なスキルについて共有化を図った。 (2) 市民活動相談窓口として求められる基礎知識として NPO 法人の設立や任意団体との違いについて改めて共有化を図った。
実施日等	(1) 令和 5 年 9 月 5 日(火) (2) 令和 6 年 2 月 7 日(水)
対 象	市民活動相談員・さっぽろパブリックサポートネットワーク会員
受講料	無料
定 員	6 人
参加人数	延べ 12 人(内訳: (1) 6 人 (2) 6 人)

事業名	利用者アンケート調査
目的・内容	利用者にアンケートを実施することで、複合施設運営システムや WEB メディアなどの改善案の判断材料とする。
実施日等	アンケート実施期間 令和 6 年 3 月 19 日(火)～25 日(月)
対 象	札幌市市民活動サポートセンター利用者
定 員	設定なし
参加人数	回答数 128 件

イ 研修学習に関する業務

事業名	人材養成事業
目的・内容	(1) 「次世代層向け市民活動講座～出張講座～」 次世代層に対し、市民活動および市民活動団体(NPO)について興味・関心を持つ機会を提供することで、新たな活動者の発掘に繋げ、広くまち作りのすそ野を広げることを目的に、下記 6 校にて市民活動についての講座を実施した。 ① 札幌市立開成中等教育学校 ② 札幌藤女子大学 花川キャンパス ③ 札幌藤女子大学 花川キャンパス(オンライン) ④ 北海商科大学 ⑤ 酪農学園大学 ⑥ 日本医療大学 (2) 「NPO のための組織の作りかた講座」 NPO 組織運営に必要な知識や技術についての研修機会を提供し、市民活動団体の組織基盤強化および実務能力の向上を目指すことを目的に、活動を行ううえでの「ミッション」の位置づけ、組織運営に必要な情報の整理について参加者の実情に合わせて整理する講義・ワークショップを実施した。 (3) 「伴走支援(しみさぽコンシェルジュ)」 職員が来館者を対象に必要とする専門的な支援につなげることを目的に、来館者の状況により必要な場合は記録し、継続的な支援を行った。

実施日等	(1)①令和5年5月24日(水)、②5月31日(水)、③6月2日(金)、 ④6月6日(火)、⑤6月23日(金)、⑥12月15日(金) (2)令和6年3月23日(土) (3)令和6年1月4日(木)～3月31日(日)
対 象	(1)①CAS/DP(ディプロマ・プログラム)受講生、②藤女子大学 人間生活学部生 ③藤女子大学 人間生活学部 松田ゼミ生、④北海商科大学 堤ゼミ生、 ⑤ボランティア活動・NPO・NGO 論(基礎講座)履修者、 ⑥日本医療大学総合福祉マネジメント学科 地域連携に関する単元履修者 (2)(3)市民活動に取り組んでいる個人や団体、市民活動・市民活動サポートセンターに関心のある方
受講料	(1)無料 (2)1,500 円 (3)無料
定 員	(1)設定なし (2)35 人 (3)設定なし
参加人数	(1)138 人(内訳：①14 人、②31 人、③14 人、④8 人、⑤63 人、⑥8 人) (2)7 人 (3)5 人

事業名	スタートアップ支援事業 「動画『しみさばの取扱説明書(トリセツ)』の制作」
目的・内容	動画によって、施設の機能や利用方法を周知することで、利用者が施設を活用するにあたり、その選択肢を増やすことを目的に、動画の制作を行った。 (1)パスワードリセット編 (2)お部屋のキャンセル編
実施日等	令和5年10月4日(水)YouTubeにて公開
対 象	主に施設の登録・利用している、または検討している方
定 員	設定なし
再生回数	43回(内訳：(1)19回 (2)24回) ※令和6年3月31日現在

事業名	次世代層向け市民活動促進サポート NPO インターンシップ 2023
目的・内容	市民活動に係る新たな担い手の発掘および育成、市民活動団体への参加促進を図ることや「社会的課題と自分の関わり」「生き方」「働き方」について考え、経験を積む機会を提供することを目的に実施した。 (1)オリエンテーション兼事務所訪問ツアー (2)中間報告会 (3)まとめの会 (4)インターンシップ活動 (5)NPO インターンシップ 2023 活動報告会 (6)NPO インターンシップ卒業生と考える 学生×NPO の『その後』
実施日等	(1)令和5年7月22日(土)、(2)10月7日(土)、(3)令和6年2月3日(土) (4)令和5年8月2日(水)～令和6年1月31日(水)のうち、それぞれ4回 (5)令和6年3月15日(金)、(6)3月21日(木)
対 象	(1)～(4)NPO 活動に関心のある概ね30歳までの若者 (5)NPO インターンシップに関心のある市民 (6)NPO・ボランティア活動に興味がある若者、NPO インターンシップ経験者、NPO の若手スタッフなど
受講料	無料
定 員	(1)～(4)20 人 (5)20 人 (6)15 人
参加人数	76 人(内訳：(1)15 人 (2)10 人 (3)11 人 (4)21 人 (5)14 人 (6)5 人)

事業名	フォローアップ講座
目的・内容	(1)「想いをカタチにするためのおカネの集め方やさしい言葉で解説します」 広く市民活動における資金調達を学ぶことで、組織運営に必要不可欠なリテラシーとその実践的手法を身につけることを目的に実施した。 (2)「NPO だからできる！想いが伝わる広報講座」 市民活動団体が、市民活動に合った形での広報・PR を学ぶことで、組織運営に不可欠なリテラシーとその実践的手法を身につけることを目的に実施した。 (3)「まだ間に合う！インボイス制度」 団体運営にかかわる知識として、消費税のインボイス制度について情報提供を行うことで、市民活動団体における、より円滑な組織運営に役立てることを目的に実施した。
実施日等	(1) 令和5年7月8日(土)、(2) 令和6年3月9日(土)、 (3) ①【基礎編】 令和5年7月28日(金)、②【実践編】 8月4日(金)
対 象	市民活動に取り組む団体・個人の方
受講料	(1) 1,000 円 (2) 1,500 円 (3) 無料
定 員	(1) 25 人 (2) 15 人 (3) ①30 人、②15 人
参加人数	(1) 22 人 (2) 18 人 (3) ①37 人、②11 人

ウ 交流活動支援に関する業務

事業名	中間支援組織との交流・ネットワーク事業 「N フェス(北海道 NPO フェスティバル 2023)」
目的・内容	中間支援施設として参加することで、施設について広く知っていただくとともに、他の中間支援施設や NPO 関係者とネットワークを形成し、連携強化を図ることを目的に実施した。 北海道の NPO や市民活動・非営利活動の関係者同士が繋がり、北海道の未来に向けての対話する場として、北海道 NPO センターグループ主催で実施される事業に参加した。
実施日等	令和5年10月28日(土)、29日(日)
対 象	非営利活動団体関係者、行政関係者、学識者
定 員	設定なし
参加人数	27 人

事業名	NPO との協働・共創事業 「交流活動支援に関する業務 サロン事業 しみさぼフリーサロン」
目的・内容	利用者や市民活動に興味のある市民、職員が交流し情報交換を行う場を設けることで、利用者同士の交流の促進、利用促進に繋げること、さらに本事業で利用者のニーズをつかみ、今後の事業に生かすことを目的に実施した。 (全 11 回)
実施日等	(1) 令和5年5月26日(金) (2) 6月19日(月) (3) 7月11日(火) (4) 8月23日(水) (5) 9月22日(金) (6) 10月26日(木) (7) 11月29日(水) (8) 12月21日(木) (9) 令和6年1月26日(金) (10) 3月2日(土) (11) 3月22日(金)
対 象	市民活動に取り組んでいる個人や団体、市民活動・施設に関心のある方
受講料	なし
定 員	設定なし
参加人数	65 人(内訳：(1) 2 人 (2) 7 人 (3) 3 人 (4) 6 人 (5) 7 人 (6) 6 人 (7) 5 人 (8) 6 人 (9) 6 人 (10) 17 人 (11) 0 人)

事業名	NPO との出会い創出事業
目的・内容	(1)「N活～NPO とできること～」児童会館編 NPO と、札幌市内児童会館・千歳市内児童館の協働促進を目指し、互いのスタッフが面識を得る機会を創出することを目的に実施した。 NPO と児童会館職員が、交流を通じて互いの取り組みや困りごと・ビジョンを共有することで、協働のヒントやアイデアを得られる場とした。 (2)「N活～NPO ができること～」学校編 NPO と学校とが、子どもの成長のために想いを共有し、相談、協力し合える関係作りを目指し、まずは NPO が、学校が抱えているニーズ・課題感などの現状を理解することを目的に実施した。 ①ステップ 1 段階的に、学校と NPO の間で、互いに“人となり”が見える関係性を築くことを目指し、ステップ 1 では、学校関係者から NPO へ、対話を通じた情報提供を行う場とした。 ②ステップ 2 学校と NPO の段階的な関係性作りにおける第 2 段階として、既に学校と協働している NPO と、フリースクールの現役スタッフから、対話を通じた情報提供を行う場とした。
実施日等	(1)令和 5 年 9 月 23 日(土) (2)①12 月 22 日(金)、②2 月 24 日(土)
対 象	(1)現役児童会館・児童館職員他、活動協会職員で、外部と連携して事業を行うことに興味がある方や、外部との連携により解決したい困りごとがある方 (2)学校と協力したい、学校の現状を知りたい NPO(市民活動団体)
受講料	(1)無料 (2)各回 500 円
定 員	(1)20 人 (2)①15 団体(各団体 4 人まで)、②15 団体(各団体 1 人のみ)
参加人数	31 団体 74 人(内訳：(1)27 人 (2)①19 団体 35 人、②12 団体 12 人)

事業名	NPO との出会い創出事業 「しみさぼマルシェ」
目的・内容	市民活動団体支援として成果発表の場を創出し、多くの市民に向けて発表することによる市民活動の認知向上や促進に繋げることを目的に実施した。 市民活動団体による物販や体験など、団体の希望する形態の出展により成果発表や活動の PR を行った。
実施日等	(1)令和 5 年 5 月 12 日(金) (2)5 月 13 日(土) (3)7 月 21 日(金) (4)7 月 22 日(土) (5)9 月 21 日(木) (6)9 月 22 日(金) (7)9 月 23 日(土) (8)11 月 17 日(金) (9)11 月 18 日(土) (10)令和 6 年 1 月 26 日(金) (11)1 月 27 日(土) (12)3 月 11 日(月) ※3 月実施分のみ札幌駅前通地下歩行空間にて実施
対 象	・札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方 ・市民活動に取り組んでいる方、団体
受講料	無料
定 員	設定なし
参加人数	6,338 人(内訳：(1)92 人 (2)290 人 (3)213 人 (4)235 人 (5)292 人 (6)235 人 (7)375 人 (8)317 人 (9)394 人 (10)317 人 (11)454 人 (12)3,124 人)

事業名	共催事業「学校図書館アドバイザー派遣事業」キャンペーン
目的・内容	道内の学校図書館の整備が十分ではない学校が多いという課題を広く伝え、共催団体が 2020 年から実施している「学校図書館アドバイザー派遣事業」について広く伝えることを目的に実施した。 (共催団体：一般社団法人北海道ブックシェアリング)
実施日等	令和 6 年 1 月 22 日(月)、23 日(火)、24 日(水)
対 象	施設来館者
定 員	設定なし
参加人数	281 人

エ 団体活動支援に関する業務

事業名	ロッカーの提供
目的・内容	登録団体がロッカーを活用して物品保管などを行うことにより、団体の活動が円滑に進められるよう支援することを目的に実施した。 (1)大ロッカー [幅 40×奥行 45×高さ 53(cm)利用料 1 ヶ月につき 700 円]48 個 (2)小ロッカー [幅 40×奥行 45×高さ 30(cm)利用料 1 ヶ月につき 400 円]60 個
実施日等	令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
対 象	札幌市市民活動サポートセンターに市民活動団体として登録があり、一定期間継続してロッカーの使用を予定している団体
利用団体数	107 団体(内訳：(1)48 団体 (2)59 団体)

事業名	レターケースの提供
目的・内容	登録団体がレターケースを活用して書類の保管や会員相互の連絡を図ることにより、団体の活動が円滑に進められるよう支援することを目的に実施した。 (1)市民活動サポートセンター内レターケース 231 個 (2)消費者活動登録団体用メールボックス 12 個
実施日等	令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
対 象	札幌市市民活動サポートセンター登録団体
利用団体数	230 団体(内訳：(1)224 団体 (2)6 団体)

事業名	事務ブースの提供
目的・内容	事務所機能としての事務ブースの貸し出しを行うことによって、市民活動団体の活動を支援することを目的に実施した。(1 ブースあたり 4 ㎡)
実施日等	令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
対 象	札幌市内で市民活動を行っているまたは行おうとし、且つ、サポートセンターに市民活動団体として登録を行っているまたは行おうとする団体で、市内に専用の事務所を所有していない団体
利用団体	ブースNo.1 一般社団法人ホリスティックケア協会(R5. 6～R5. 7) 特定非営利活動法人子どもアドボカシーセンター札幌(R5. 10～R6. 3) ブースNo.2 NP0 法人こども共育サポートセンター(R5. 4～R6. 3) ブースNo.3 北海道国際女性協会(R5. 6～R6. 3) ブースNo.4 特定非営利活動法人ブリッジフォースマイル(R5. 6～R6. 3) ブースNo.5 一般社団法人 North-Woman(R5. 4～R6. 3) ブースNo.6 特定非営利活動法人ことばのひろば五億の鈴の音(R5. 4～R6. 3) ブースNo.7 特定非営利活動法人ライフアップ(R5. 4～R6. 3)

	ブースNo.8 特定非営利活動法人日本医療福祉支援協会 (R5. 9～R6. 3) ブースNo.9・10 一般社団法人日本 UD 観光協会 (R5. 11～R6. 3) ブースNo.11・12 公益財団法人日本尊厳死協会北海道支部 (R5. 6～R6. 3) ブースNo.13・14 特定非営利活動法人国連 UNHCR 協会 北海道連絡所 (R5. 7～R6. 3) ブースNo.16・17 市民活動発展連絡プロジェクト ヒヨコ連絡会 (R5. 4～R5. 5) ワンスタ (R5. 6～R6. 3) ブースNo.18 一般社団法人終活マイライフ (R5. 4～R6. 3) ブースNo.19 特定非営利活動法人未来の職場 (R5. 4～R6. 3)
募集区画	19 区画
入居区画数	18 区画 (16 団体)

事業名	札幌市市民活動サポートセンター運営協議会
目的・内容	施設運営や事業実施状況に関する協議および検討を外部委員よりいただき、施設運営に反映することを目的に実施した。 (1) 第 1 回 ・運営および施設利用状況について(令和 4 年度報告) ・令和 5 年度事業計画と次期指定管理について (2) 第 2 回 ・運営および施設利用状況について(令和 5 年度 1 月期までの報告) ・令和 6 年度事業計画について
実施日等	(1) 令和 5 年 7 月 26 日(水) (2) 令和 6 年 2 月 16 日(金)
対 象	札幌市市民活動サポートセンター運営協議会委員 8 人
参加人数	延べ 14 人(内訳: (1) 7 人 (2) 7 人)

(3) 札幌市環境プラザ

【自己評価】

体験活動を自粛する動きが徐々に緩和されたことを背景として、施設見学やアドバイザーおよびリーダー派遣といった事業の利用件数が伸びてきている。

また、専門的知識を持つ講師と連携した「まちなか天体観測」や「ミュージアムラリー」などの特化した内容の体験型事業は市民からの人気も高く、ニーズを捉えた事業であったと言える。

次年度以降も専門的知識を有する講師と密に連携を図り、環境と市民の関心をつなぎ合わせた直接体験を重視した事業を実施することで、より広く、多くの市民に環境プラザを周知していきたい。

また、見学ツアーの実施についても増加と内容のさらなる充実を図り、市内外の小中学生に向けた普及啓発活動を継続していきたい。

【事業概要一覧】

ア 環境情報の収集・提供業務

事業名	展示コーナー・特集コーナーの更新
目的・内容	環境に関する情報の提供をとおして、地球および地域の環境問題解決に向けた意識の啓発と行動を喚起した。また市民活動団体などに情報を提供してもらうことにより、専門知識を提供するとともに団体の活動支援とすることを目的に実施した。 各テーマに沿った情報をパネルなどにまとめて掲示した。 (1)「知ってる！？ひかりがい」 協力：環境省、藤森 和久氏(札幌市青少年科学館 天文指導員) (2)「環境プラザとできること」 (3)「下水道パネル展」協力：札幌市下水道河川局 (4)「湿地パネル展～今こそ湿地を再生するとき～」 協力：株式会社エコテック、しめっちネット (5)「知ることは守ること～ひぐまとの上手な付き合い方～」 協力：一般社団法人 CISE、札幌市環境局、札幌市定山溪自然の村 (6)「地球にやさしい暮らしのヒント～長く大切に使い続ける～」 協力：一般社団法人北海道古民家再生協会 (7)「守ろう海のどうぶつ！～知ってほしい海ごみのお話～」 協力：海の環境 NPO 法人 OWS
実施日等	令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方

事業名	情報収集・提供業務
目的・内容	市民や事業者が環境保全・創造のための主体者として意識を高めること、環境に関わる活動団体の活動を推進し、情報受発信の源となることを目的に実施した。 札幌市をはじめ、北海道や環境省で発行しているチラシ・冊子・リーフレットなどの資料を迅速に入手し、環境プラザにて配布した。また、自治体・市民活動団体などが企画した環境関連イベントについてのチラシ・ポスターを受け入れ、環境プラザ内に配架した。
実施日等	令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方

事業名	Web コンテンツ拡充業務
目的・内容	環境プラザを含めた環境に関わる団体の活動の情報や環境問題の普及啓発となる種々の情報をインターネット上で発信することで、市民に向けた環境保全・創造のための意識啓発や団体の活動の推進をより届きやすい形で実施することを目的として実施した。 Facebook や Instagram を活用した事業広報や事業の様子を動画にまとめ、YouTube チャンネルで配信するなど、環境プラザの周知に関する取り組みを行った。
実施日等	令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)随時
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
登録件数等	Facebook 424 人、Instagram 296 人、YouTube 34 人

イ 環境保全・交流の支援と推進業務

事業名	札幌市講師派遣制度
目的・内容	市民に対し環境学習支援や解説を行う人材派遣をし、自主的な環境保全活動を支援することを目的に実施した。札幌市環境教育リーダー24 人(札幌市より委嘱) 札幌市環境保全アドバイザー9 人(札幌市より委嘱) (1) 札幌市環境教育リーダー派遣制度 (2) 札幌市環境保全アドバイザー派遣制度 (3) 札幌市講師派遣制度全体会
実施日等	(1) (2) 令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日) (3) 令和6年3月5日(火)
対 象	(1) (2) 札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方 (3) 令和5年度札幌市講師派遣制度講師委嘱者
定 員	設定なし
参加人数	(1) 1,356 人 (2) 1,215 人 (3) 17 人
講師派遣数	(1) 59 件 延べ131 人 (2) 27 件 延べ30 人

事業名	こどもエコクラブ事務局
目的・内容	こどもエコクラブの登録手続きを行い、全国事務局からの情報提供および、活動の支援や登録の促進を行った。また札幌市で活動するエコクラブ間の交流会を実施し、各クラブの相互理解と意義拡充を図った。 (1) こどもエコクラブ札幌事務局機能 (2) こどもエコクラブ交流会「最新施設で学ぶ！食と農の環境見学ツアー」
実施日等	(1) 令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日) (2) 令和5年12月16日(土)
対 象	(1) 札幌市内任意団体 (2) こどもエコクラブ登録者
受講料	設定なし
定 員	(1) 定員なし (2) 40 人
参加人数	(1) 18 団体 (2) 15 人

事業名	環境活動団体の支援・協力事業
目的・内容	(1)「2023 年度北海道野鳥愛護会・野鳥写真展」(主催:北海道野鳥愛護会) 道内で撮影された野鳥写真を展示して市民が楽しむとともに、北海道の動植物の豊かさを実感し自然環境保全の精神を涵養することを目的に実施した。 (2)「夏休みの自由研究に！見て作って学んで自然エネルギーを身近に感じよう」(主催：NPO 法人北海道グリーンファンド) 自然エネルギーに関する理解醸成を目的に実施した。 (3)「伝えます！エコのコツ～環境カウンセラー活動紹介パネル展とミニ・ワークショップ」(主催:北海道環境カウンセラー協会) 環境に配慮した活動や環境活動への知識・ヒントを求める市民ニーズに応えるとともに、実践に結びつく、具体的な情報提供を行うことで、市民の環境保全への実践意欲を醸成することを目的に実施した。 (4)「令和 5 年度連続時事講座～次世代につなぐ地球環境～」 (主催：公益社団法人札幌消費者協会) SDGs の 11 番(住み続けられる街づくりを)、13 番(気候変動に具体的な対策を)をテーマに、気候変動に私たちの生活活動がどのように関わっているかを知り、気候変動を抑えることや影響を軽減させるために必要な知識を学ぶことを目的に実施した。 ①「片付けのプロから見たおうちのごみ減量のコツ」 講師：寺嶋 恭子氏(整理収納アドバイザー) ②「ごみ分別できているかな？地球温暖化について考えよう」 講師：公益社団法人札幌消費者協会環境研究会 ③「持続可能な社会に向けて！～身近な 3R を考える～」 講師：石塚 祐江氏(NPO 法人環境り・ふれんず代表) (5)「食品ロス削減講座」(主催:公益財団法人札幌消費者協会) 本来食べられるはずなのに捨てられてしまっている手つかず食品や食べ残しなど、いわゆる食品ロス削減のために、各家庭で実装できる食品ロス削減方法や企業の取り組みの紹介等を通じ、削減意識を高めることを目的に実施した。 ①「アプリでつなぐ食品ロス削減の環」 食品管理アプリとフードシェアリングサービスの取組紹介、グループワーク ②「異業種コラボで食品ロス削減」 社会背景に伴う食品ロスの今後と北海道発の食品ロス削減の取り組み紹介 ③「注目！食のアップサイクル～野菜でチャレンジ」 捨てられがちな食材部分活用術の紹介と実習 (6)「リペアしてもっと着よう」(主催:公益社団法人札幌消費者協会) 小さな穴や破れが気になっているお気に入りのウェアを、専用テープを使用して簡単な補修で長く着用してもらうことにより、衣類ごみ減量に繋げることを目的に実施した。 (7)「日本環境教育学会北海道支部・北海道自然体験活動推進協議会(えぞCONE)合同フォーラム&研究実践成果報告会」 (主催：一般社団法人日本環境教育学会北海道支部) 環境教育にかかわる知見や研究成果を共有し、今後の各事業や活動に還元するため、会員及び関係者相互の交流の深まりと、環境教育にかかわる者のネットワークを広げることを目的として実施。 (8)「親子野あそびプログラム『ちびっこ遊び隊！』2023」 (主催:自然ウオッチングセンター) 幼児とその保護者を対象に、幼児の五感を育て心身のバランスの取れた成長を促すとともに、自然への愛着を持ってもらうことを目的に実施した。

実施日等	(1) 令和5年5月10日(水)～5月23日(火) (2) 令和5年7月29日(土)①9:30～11:30、②13:45～16:00 (3) 令和5年8月7日(月)～8月16日(水) (4) ①令和5年9月22日(金)、②9月30日(土)、③10月10日(火) (5) ①令和5年10月5日(木)、②10月11日(水)、③10月18日(水) (6) 令和5年10月14日(土) ①11:00～12:00、②12:00～13:00、③13:00～14:00、④14:00～15:00 (7) ①令和6年2月23日(金・祝)、②2月24日(土) (8) ①令和5年4月27日(木)、②5月17日(水)、③6月15日(木) ④7月12日(水)、⑤7月20日(木)、⑥8月23日(水)、⑦9月21日(木) ⑧9月27日(水)、⑨10月11日(水)、⑩10月19日(木)、⑪11月1日(水) ⑫令和6年1月17日(水)、⑬2月15日(木)、⑭3月6日(水)
対 象	(1) (3) (4) 札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方 (2) 小学校1～4年生と保護者 (5) (6) (7) 札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方 (8) 0～4歳児の親子
定 員	(1) (3) 設定なし (2) 各回30人 (4) 各回40人 (5) ①②30人、③25人 (6) 各回8人 (7) 設定なし (8) 各回20人
参加人数	(1) (3) 集計なし (2) 53人(内訳: ①25人、②28人) (4) 67人(内訳: ①25人、②20人、③22人) (5) 64人(内訳: ①19人、②22人、③23人) (6) 17人(内訳: ①7人、②3人、③4人、④3人) (7) 160人(内訳: ①100人、②60人) (8) 166人(内訳: ①14人、②8人、③7人、④16人、⑤12人、⑥中止、⑦6人、⑧16人、⑨36人、⑩中止、⑪18人、⑫17人、⑬6人、⑭10人)

事業名	コーディネート業務 『藤女子大学人間生活学科プロジェクトマネジメント専修』学生への活動支援業務」ならびに共催事業「衣服がもたらす社会問題について考えるワークショップ」
目的・内容	大学生と連携し、参加者に衣服の消費活動の現状とエシカルについての認知度調査を行った。衣服と社会問題を結び付け、豊かな消費行動を広めるとともに、参加者からの意見を収集し、次回の実践にいかすプレ実践の場とすることを目的に実施した。 共催: 藤女子大学人間生活学科プロジェクトマネジメント専修
実施日等	令和5年9月8日(金)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
定 員	20人
参加人数	19人

事業名	環境中間支援会議北海道との連携事業
目的・内容	ネットワークに加わり市内・道内の環境関連施設との連携を図り、情報共有や連携事業を継続的に行うことを目的に実施した。 <環境中間支援会議北海道> (1) 生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク ・ 書面会議 1 回 5 月 9 日(火)～5 月 17 日(水)実施 ・ 事業「いきものつながりオンラインクイズラリー2023」7 月 26 日(水)～8 月 20 日(日)実施 (2) CISE(Community for Intermediation of Science Education) ネットワーク ・ オンライン会議 1 回 12 月 12 日(火)実施 ・ 事業「CISE サイエンス・フェスティバル」12 月 16 日(土)、17 日(日)実施 (3) 札幌市の環境関連施設連携 ・ 今年度の活動は特になし
実施日等	令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
参加団体	・ NPO 法人北海道市民環境ネットワーク ・ 札幌市環境局環境都市推進部環境政策課 ・ 公益財団法人北海道環境財団 ・ 北海道環境生活部環境保全局環境政策課 ・ 環境省北海道環境パートナーシップオフィス ・ 環境省北海道地方環境事務所 環境対策課

ウ 環境教育・学習の推進業務

事業名	小・中・高への学習対応業務 講師派遣・見学の実施
目的・内容	環境教育を広げることが目的に、小学校の総合学習などで活用できる学習プログラムを提供や施設見学の受け入れ、講師派遣を実施した。
実施日等	令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
対 象	小学校、中学校、高校などの教育機関
参加件数	延べ 42 件 内訳 (1)講師派遣 26 件 (2)施設見学 16 件

事業名	施設見学対応業務
目的・内容	展示物の解説およびワークショップにより、環境問題に関心を持ち、自分たちの暮らしを見直すきっかけをつくることを目的に実施した。 環境プラザ内の展示物を使った解説や、アクティビティなどの体験プログラムを見直し、データを更新し、伝わりやすい手法について検討を重ねた。
実施日等	令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
対 象	教育機関、児童会館、大学、市民団体など
参加人数	44 件 1,109 人

事業名	環境教育教材の貸出業務
目的・内容	環境教育教材の貸出をととして、学校教育および市民活動などでの環境保全・環境教育の推進を図ることを目的に実施した。
実施日等	令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
貸出件数	91 件

事業名	指導者向け研修
目的・内容	(1)「児童会館×環境プラザ合同研修会 体験活動法セミナー2023 札幌」 体験活動法に関する理論や実践方法を学び、各現場においてその知識とスキルを活用し効果的なプログラム設計とファシリテーション能力を向上させることを目的に実施した。 (2)「札幌市環境プラザ指導者向け研修『自然体験プログラムづくり講座』」 子どもたちと関わる機会のある指導者に向けて、自然体験活動の組み立て方についての知識提供・体験の機会提供を行う事で、自然体験活動へのハードルを下げ、自然体験活動の実践者を増やすことを目的に行った。同時に指導者同士の交流を促すことも目的として実施した。
実施日等	(1)①令和5年10月7日(土)、②10月8日(日) (2)令和6年3月17日(日)
対 象	(1)札幌市児童会館職員 (2)子どもと接する機会のある方、子どもと野外活動をしたい方、幼稚園保育園学童保育児童デイサービス児童会館等の職員
受講料	(1)無料 (2)3,000円
定 員	(1)各回30人 (2)30人
参加人数	(1)37人(内訳①17人、②20人) (2)19人

エ 普及啓発企画業務

事業名	アウトリーチ事業
目的・内容	(1)「環境プラザがやってきた in 環境広場さっぽろ 2023」 (主催:G7 札幌気候・エネルギー・環境大臣会合実行委員会) 身近にできるエコの取り組みといったエコについての知識を伝え、環境プラザの取り組みを広く周知することを目的に、環境プラザの取り組み紹介パネルの展示や生き物の目に注目して生態を考えるワークショップを実施した。 (2)「環境プラザがやってきた in 第17回環境科学展」 (主催:札幌市青少年科学館) 生き物に興味を持つきっかけの提供や生物多様性への理解を深めることを目的に「動物の神経衰弱ゲーム」と「種の模型作り」のアクティビティを実施した。 (3)「環境プラザがやってきた in さっぽろこども環境コンテスト 2023」 (主催:札幌市環境局環境都市推進部環境政策課) 生態系や環境問題に対する興味を持つ機会を提供するとともに環境プラザの取組を広く周知することを目的に生態系に関するクイズ形式のアクティビティを実施し、環境に関する知識の提供を行った。 (4)「環境プラザがやってきた in CISE サイエンス・フェスティバル」 (主催:一般社団法人ちせ 共催:CISE ネットワーク) 日常のエネルギー消費および身近な環境問題の意識啓発を目的として、エネルギーについて学ぶカードゲームや発電体験を実施した。
実施日等	(1)令和5年4月15日(土)、4月16日(日) (2)8月27日(日) (3)12月2日(土) (4)12月17日(日)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方

参加者数	(1)267 人 (2)176 人 (3)88 人 (4)150 人
------	---

事業名	普及啓発事業
目的・内容	(1) まちなか天体観測～星から見える環境問題～ 光害について普及啓発を行うとともに市民に向けて環境プラザの取り組みを周知することを目的に実施した。 (2) ミュージアムラリー in 北海道大学総合博物館 博物館内の植物・昆虫・魚などの生態系、地球の歴史の展示について、小学生向けの解説を行い、その中で環境問題について触れることで、環境への気づきや理解を促す機会とすることを目的に実施した。 (3) 海洋ごみをアップサイクル！～海の漂流物でオリジナルアクセサリを作ろう～ 海洋プラスチックごみの現状を伝え、体験を通じて市民の海洋保全への意識醸成を目指すとともに、オリジナルアクセサリ制作をきっかけに海洋ごみを身近に考えてもらう機会を提供することを目的に実施した。 (4) きて・みて・はっけん 野あそびチルドレン 幼児期から自然に触れ、自然の楽しさや大切さに気づくきっかけを提供し、市街地にある公園などの都市型フィールドと定山溪の自然豊かなフィールドの双方を活用し、多様な自然遊びを行った。(全6回) ①夏編 札幌市定山溪自然の村 ②夏編 札幌エルプラザ会議室1・2 ③秋編 札幌市定山溪自然の村 ④秋編 中島公園 ⑤冬編 札幌市定山溪自然の村 ⑥冬編 北海道大学構内 (5) 環境プラザ主催こどもエコクラブ『さっぽろあそエコ団』 子どもたちに札幌にある自然の中で体験学習の場や自らが考える機会を提供し、環境保全の意識を持つきっかけとすることで、保護者や市民の方々にも環境への興味関心を持ってもらうとともに、こどもエコクラブを周知する機会を目的として実施した。(全9回) ①オリエンテーション ②札幌の川と暮らしを考えよう ③振り返り・アクティビティ体験 ④海でビーチコーミングをしよう ⑤紅葉の仕組みについて知ろう ⑥振り返り・アクティビティ体験 ⑦「さっぽろこども環境コンテスト 2023(主催：札幌市)に出場！」 ⑧冬の森で探検しよう ⑨活動発表会
実施日等	(1) 令和5年7月21日(金) ①18:00～18:45 ②18:55～19:40 (2) 令和6年1月20日(土) (3) 令和6年1月24日(水) (4) ①令和5年7月17日(月・祝)、②8月26日(土)、③10月29日(日)、 ④11月12日(日)、⑤令和6年1月28日(日)、⑥2月4日(日) (5) ①令和5年8月5日(土)、②8月19日(土)、③9月2日(土)、 ④9月16日(土)、⑤10月22日(日)、⑥11月18日(土)、⑦12月2日(土)、 ⑧令和6年2月24日(土)、⑨3月2日(土)

対 象	(1)札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方 (2)小学生 (3)札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方 (4)未就学児とその保護者 (5)小学生 ※④のみ小学生とその保護者
定 員	(1)各回 20 人 (2)20 人 (3)40 人 (4)各回 10 組(1 組 5 人以内) (5)各回 20 人※④のみ設定なし
受講料	(1)無料 (2)1,000 円 (3)2,000 円、オンライン参加 500 円 (4)1,000 円 (5)5,000 円
参加人数	(1)50 人(内訳①25 人、②25 人) (2)19 人 (3)13 人 (4)46 組 152 人(内訳:①10 組 32 人、②7 組 21 人、③7 組 29 人、④7 組 19 人、 ⑤7 組 24 人、⑥8 組 27 人) (5)延べ 159 人 (内訳:①16 人、②19 人、③14 人、④35 人、⑤14 人、⑥15 人、 ⑦14 人、⑧17 人、⑨15 人)

事業名	展示コーナー等の活用「あそびバ！エコプラザ」
目的・内容	NPO・企業・学生・市民団体などがプログラムを実施する機会を設けることで、団体の環境活動を支援すること、参加者に環境保全に関する多様なプログラムを提供し、環境問題解決に向けた意識の啓発と行動を喚起することを目的に実施した。 <出展団体> ・札幌市環境プラザ ・(公財)札幌消費者協会環境研究会 ・特定非営利活動法人コアトル ・北海道紙芝居研究会かぜるん ・ガールスカウト北海道第 17 団 ・北大森林研究会 ・JUNIPER ・NPO 法人北海道環境カウンセラー協会 ・藤女子大学人間生活学科プロジェクトマネジメント専修 ・MRM ・第 42 回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会 ・株式会社ジーエス ・ユアサ バッテリー
実施日等	いずれも毎月第 2 土曜日 11:00～15:00 (1)令和 5 年 4 月 8 日(土) (2)5 月 13 日(土) (3)6 月 10 日(土) (4)7 月 8 日(土) (5)8 月 12 日(土) (6)9 月 9 日(土) (7)10 月 14 日(土) (8)11 月 11 日(土) (9)12 月 9 日(土) (10)令和 6 年 1 月 13 日(土) (11)2 月 10 日(土) (12)3 月 9 日(土)
対 象	小学生
定 員	設定なし
参加人数	409 人(内訳: (1)5 人 (2)24 人 (3)44 人 (4)10 人 (5)35 人 (6)41 人 (7)43 人 (8)21 人 (9)76 人 (10)30 人 (11)29 人 (12)51 人)

オ その他の業務

事業名	相談業務
目的・内容	環境保全に関する多岐・多種にわたる問題に対し専門の相談員が応えとともに、講座などの実施をとおして環境保全活動の啓発・促進を図ることを目的に面談および電話、メールによる環境相談を行った。 相談員:環境活動コンソーシアムえこらぼ
実施日等	令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日) 相談員の相談(祝日を除く毎月第2, 4木曜日)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
定 員	設定なし
相談件数	54件 (内訳: (1)職員対応 45件 (2)相談員対応 9件)

事業名	環境相談スペシャル講座
目的・内容	(1)「環境相談」知っ得“”納得“スペシャル講座 ゲームで納得！ 契約アンペアと上手な電気の使い方 電気料金の高騰に関連して高まる市民の「家庭の電力」への関心や疑問に対し、専門家による情報提供、ゲームや参加者同士の対話をとおしてそのニーズを満たすことを目的に実施した。 企画運営:環境活動コンソーシアムえこらぼ 共催:公益社団法人札幌消費者協会 協力:環境中間支援会議・北海道 (2)「シリーズちょっとディープな環境のお話冷たいミズゴケの熱いおはなし」 地球環境における湿地の役割や重要性について市民に広く伝え、湿地再生に向けた取り組みの理解者を増やすことを目的に、湿地再生の取り組みをしている環境カウンセラー坂元直人氏に、湿地の重要性や役割について講話いただいた。 協力:環境中間支援会議・北海道 特定非営利活動法人北海道環境カウンセラー協会
実施日等	(1)令和5年6月28日(水) ①10:00～11:15、②18:00～19:45 (2)令和6年3月17日(日)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
定 員	(1)各回12人 (2)会場 20人、オンライン 設定なし
参加人数	(1)4人 (2)29人(内訳:会場 17人、オンライン 12人)

事業名	寄附受理に関する手続き
目的・内容	物品などの寄付の申し出状況について、札幌市担当部局へ連絡、的確な事務処理を行う。令和5年度の申請はなかった。
実施日等	令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方

カ 札幌市環境プラザ運営協議会運営業務

事業名	札幌市環境プラザ運営協議会
目的・内容	札幌市環境プラザの運営および事業を効果的・効率的に行い、広く市民の意見を反映させることを目的に実施した。 (1) 第1回 ・令和4年度事業報告 ・令和5年度事業計画 (2) 第2回 ・令和5年度事業中間報告 ・令和6年度事業計画 ・意見交換 「環境プラザが今後繋がっておくべき団体・組織」について
実施日等	(1) 令和5年8月2日(水) (2) 令和6年2月6日(火)
対 象	運営協議会委員
参加人数	延べ15人(内訳：(1)7人 (2)8人)

(4)情報センター

【自己評価】

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが 5 類となり利用者数の増加が見込まれたため、足を運んだ情報センター利用者に対して、どのように効果的にエルプラザ公共施設が扱う 4 分野について啓発を促進できるか、といった視点から事業を展開した。

図書展示においては、4 分野に関する月間テーマを設定し図書等を展示した他、子どもや子ども連れの利用者をターゲットに絵本と児童書とを分けて配架するといった工夫を行った。

また、事業参加者に対しては、事業のコンテンツを楽しむだけでなく、事業参加後にも情報センターや札幌エルプラザ公共 4 施設を利用していただくことを目指し、各施設へ誘導する仕組みをプログラムの中に組み込むといった工夫も行った。

以上のような取り組みから、情報センター、札幌エルプラザ公共 4 施設の入り口として他施設へ繋げる機能を高めることができたと評価できる。

ア 情報収集・提供事業

事業名	図書管理業務
目的・内容	図書資料や視聴覚資料、行政資料等の収集、保管、提供、図書等の貸出、返却、予約等の対応を行った。また、月 1 回の図書整理日に蔵書状況の把握や返却が遅れた利用者への督促作業、新着資料等の整理を行った。
実施日等	令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
定 員	設定なし
参加人数	集計なし

イ 情報交流事業

事業名	テーマ別展示事業
目的・内容	蔵書や掲示物の展示をとおして、市民に対して 4 分野(男女共同参画、市民活動、消費生活、環境保全)に関する興味関心を持つ機会を提供し、図書の貸出件数の向上へと繋げた。
実施日等	令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
受講料	無料
定 員	設定なし
参加人数	集計なし

事業名	情報交流事業「特別展示『札幌人形劇祭』関係図書紹介」
目的・内容	令和 6 年 3 月 21 日の「世界人形劇の日」に合わせ、こどもの劇場やまびこ座と連携し、子どもと芸術文化に関する啓発や情報提供を目的に実施。同施設が所有する人形劇等の創作活動、子どもと文化芸術、あそびに関する図書資料の展示を行った。
実施日等	(1)令和 5 年 11 月 1 日(水)～令和 5 年 11 月 30 日(木) (2)令和 6 年 3 月 1 日(金)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
受講料	無料
定 員	設定なし
参加人数	集計なし

事業名	情報コンシェルジュ事業
目的・内容	(1)絵本のワークショップ「作ってみよう！オリジナルじゃばら絵本」 じゃばら絵本の工作ワークショップを行うことで、作品をとおして子どもの創造性を育む機会を提供することを目的に実施した。 講師：西野 雅代氏(手作り絵本の会ぼけっと 代表) (2)「1日植物ハカセになろう！～貴重種コースター作成ワークショップと環境プラザ見学ツアー～」 3月3日の「世界野生生物の日」に併せて、自然植物について研究を行っている専門家からの講義と、野生動物や貴重種をモチーフにしたコースター作りワークショップを実施した。併せて、札幌市環境プラザの施設を紹介した。 講師：山崎 真実氏(札幌市博物館活動センター 学芸員) ワークショップファシリテーター：特定非営利活動法人コアトル
実施日等	(1)令和5年8月8日(火) (2)令和6年3月3日(日)
対 象	(1)札幌市内または近郊に居住、通学する小学校低学年～中学年 (2)札幌市内または近郊に居住、通学する小学校4年生～中学校3年生
受講料	各回 500 円
定 員	各回 15 人
参加人数	16 人 (内訳：(1)12 人、(2)4 人)

ウ 情報発信・活用事業

事業名	図書・視聴覚資料活用事業
目的・内容	(1)上映会「エルプラ・シネマ」 情報センターで収集している 4 分野に関する興味関心を高め、利用率向上へ繋げることを目的に、映像資料を活用した上映会と情報提供等を実施した。 ①映画『ケアニン～ここに咲く花～』の上映、市民活動サポートセンターでの交流会の実施 ②映画『ビッグ・リトル・ファーム 理想の暮らしのつくり方』の上映 札幌市環境プラザ職員による情報提供 ③映画『老後の資金がありません！』の上映 札幌市消費者センター職員による情報提供 ④映画『ビリーブ未来への大逆転』の上映 札幌市男女共同参画センター職員による情報提供 ⑤映画『波乗りオフィスへようこそ』の上映 札幌市市民活動サポートセンター職員による情報提供 (2)読書会「すべての人の働き方のための読書会『キャリアに活かす雇用関係論』を読む」 男女共同参画や働き方への関心を高めるとともに、コミュニティ形成を目的に実施した。ジェンダーの視点から労働者のキャリアや労働問題を分析する書籍『キャリアに活かす雇用関係論』を参加者全員で分担して読んだ後、それぞれの意見等を共有した。 ファシリテーター：札幌エルプラザ情報センター職員
実施日等	(1)①令和5年6月19日(月) ②8月23日(木) ③10月13日(金) ④12月21日(木) ⑤令和6年2月29日(木) (2)令和6年3月14日(木)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
受講料	無料
定 員	(1)440 人 (内訳：①②④30 人、③50 人、⑤80 人) (2)10 人
参加人数	(1)292 人 (内訳：①34 人、②42 人、③103 人、④53 人、⑤60 人) (2)7 人

エ 情報発信支援業務

事業名	情報発信サポート事業
目的・内容	(1) 団体・企業等への情報発信支援 市民活動団体・企業等に対して、情報発信力を高める機会を提供した。 ①「伝えます！エコのコツ 環境カウンセラー活動紹介パネル展」 実施団体：特定非営利活動法人北海道環境カウンセラー協会 ②「〇（まる）福連携プラス公開収録講座『ファンドレーザーからみた福祉を学ぶ』」 実施団体：一般社団法人福祉システム北海道 ③「パネルとプロから学ぶ 身近な人が亡くなった時の手続き！」 パネル展および講座を実施した。 実施団体：札幌消費者協会くらしと金融問題研究会 (2) 専門家による情報リテラシー研修「災害発生！もしものときの情報の探し方とライフハック」 災害時に必要とされる情報リテラシーを学ぶことを目的として、実際の事例を参考に、情報収集や取捨選択のポイント、情報発信時の注意点等を学んだ。 講師：森山 知洋氏（市民活動団体お天気+プラス 代表 気象予報士）
実施日等	(1) ①令和5年10月2日(月)～10月7日(土) ②令和6年3月7日(木) ③パネル展：令和6年3月25日(月)～29日(金) 講座：令和6年3月29日(金) (2) 令和5年11月10日(金)
対 象	(1) ①札幌または近郊に在住の小学校低学年～中学年 ②③札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方 (2) 札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
受講料	(1) 無料 (2) 500 円
定 員	(1) ①設定なし、②15 人、③パネル展：設定なし、講座：30 人 (2) 20 人
参加人数	(1) 91 人（内訳：①70 人、②10 人、③パネル展：集計なし、講座：11 人） (2) 9 人

(5) 共通事業

【自己評価】

札幌エルプラザオープン時より継続的に取り組んできた「北 8 条通アマとホップのフラワーロード」での実績をもとに、今年度は札幌市北区地域振興課と共催でコロナ禍以後初のイベント型地域事業「亜®麻ルシェ」を実施した。また、エルプラザ公共 4 施設の 20 周年を記念して、4 施設の強みを生かし分野を超えた「対話」をテーマに広く参加者が交流できる事業を実施した。

上記 2 つの事業は、これまで長く施設を運営し地域や利用者との繋がりを作ってきたからこそ実施できたものである。新型コロナウイルスにより人との繋がりを作ることが難しい社会情勢が続いていた中で、本事業を実施できたことは、縁の結びなおしと新たな利用者間の交流や地域社会のコミュニケーションを促進することができたとして評価できる。

次年度以降も引き続き、利用者や地域と連携し交流機会を創出する事業を実施するとともに、1 人でも多くの方に関心を持って関わっていただけるよう事業を充実させていく。

【事業概要】

事業名	「エルプラ ECO プロジェクト」
目的・内容	エルプラザ公共 4 施設内における環境保全活動を推進することを目的に、調査、啓発、実践などの取り組みを行いながら、利用者および職員の環境保全に対する意識醸成を図った。 ・節電啓発掲示 ・エコ情報の発信（館内掲示、環境プラザ SNS 等） ・職員へ環境配慮行動を促す研修を実施 ・ウォーターサーバーの設置（札幌市水道局からの依頼）にあわせて、マイボトル持参を促す館内掲示の実施
実施日等	令和 5 年 4 月 1 日(土)～令和 6 年 3 月 31 日(日)
対 象	札幌エルプラザ公共 4 施設利用者
定 員	設定なし
参加人数	集計なし

事業名	「北 8 条通アマとホップのフラワーロード」
目的・内容	エルプラザ公共 4 施設、地域・企業・行政などが協働で地域の企画に参加することで、地域住民とコミュニケーションを図り、地域連携と公共 4 施設の広報を目的に実施した。 新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度までは北 8 条通沿いに位置する企業（団体）・北区地域振興課・北区土木部・鉄西まちづくりセンター等との協働で進めてきた植栽は、本年は主催者が行い、維持管理・刈入れを施設職員が担い実施した。 ・植栽後の花壇の維持管理（水やり、雑草除去等） ・刈り入れ作業
実施日等	令和 5 年 7 月 7 日(金)～11 月 28 日(火)
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
定 員	設定なし
参加人数	集計なし

事業名	札幌市北区地域振興課共催事業「亜麻ルシェ」
目的・内容	麻生の地名の由来となった亜麻と地域の関わりを学び、その魅力を知ること で北区への愛着が深まることや、各団体のワークショップを同時に開催し地 域の団体等との共働事業とすることでコミュニティの活性化を図ることを目的 に、北区と亜麻の歴史を学べる体験型のイベントを実施した。 ・オープニング ・マルシェ（有料販売）ブース ・無料ワークショップ ・展示 ・親子料理教室
実施日等	令和5年10月29日(日)10:00～15:00
対 象	主に札幌市北区に居住、通勤・通学する方、小学生およびその保護者
定 員	設定なし
参加人数	1,050人

事業名	パネル展示
目的・内容	公共4施設のエントランスを活用し団体の活動を紹介するパネル展示を行うこ とで、利用者が4施設各分野に対する興味・関心をもつきっかけを作ることや 施設の利用促進を目的に実施した。 (1) 麻生亜麻保存会～知っていますか亜麻のこと ・団体の活動紹介 ・亜麻と伝統的な繊維をとる方法を実物展示により紹介 (2) マザーズハローワーク札幌紹介パネル展 ・札幌周知用ポスターの掲示 ・札幌周知用ティッシュの配布
実施日等	(1) 令和5年11月1日(水)～11月19日(日) (2) 令和6年3月5日(火)～3月15日(金)
対 象	札幌エルプラザ公共4施設利用者
定 員	設定なし
参加人数	(1) 84人 (2) 79人 ※展示見学者のうち、アンケート回答者数

事業名	「札幌エルプラザ公共4施設20周年記念イベント～〇(えん)でつながる 対話 でひろがる未来～」
目的・内容	市民活動を行う団体や一般市民が交流を図る機会を提供し、参加者の活動を より活発化させるきっかけとすることを目的に実施した。 ・テーマトーク：「他分野との対話の必要性」×「対話の結果生まれたコト」 ・対話 ・各団体の普及・啓発(パンフレット等広報物の配架・メーリングリストの共 有)
実施日等	令和6年2月10日(土)13:30～17:30
対 象	札幌市内または近郊に居住、通勤・通学する方
定 員	100人
参加人数	93人

3 情報センター利用状況・図書等管理状況

【自己評価】

今年度は利用人数が122,873人（前年度95,484人 前年度比約128.7%の増加）、図書の貸出数も7,381点（前年度6,625点 前年度比約111.4%の増加）となった。これは、コロナ禍以降、利用人数が年々増加傾向にあることも要因であるが、4分野や季節・時流に合わせたテーマで定期的に図書展示を入れ替えることで、継続的な利用に繋がっていることも要因であると考えられる。

また、人形劇・絵本といった子どもも楽しめるテーマでも図書展示を行い、幅広い年齢層を対象とした図書展示を行う際は、絵本と児童書に分け学齢期に合わせて並べたことも、利用者の図書等への関心を高め、実際に本を手取る機会を増やしたことに繋がった。図書等の管理については、日々の蔵書整理・特別蔵書点検をととして、除籍・不明本の把握に努め、所蔵データの正確性向上を図るとともに、月1回の図書整理日では各書棚の図書等を番号順に並び替えるなど、利用者が目的の資料を見つけやすい本棚となるよう工夫した。今後も利用者の利便性を追求しながら、図書紹介や展示をきっかけとして、4分野に興味関心を持ってもらう機会を作るとともに、効果的な情報発信を行う。

（１）図書等管理状況

	前年度までの 所蔵状況	令和5年度 新規所蔵状況	令和5年度 廃棄状況 (再掲)	令和5年度 登録内容 更正状況	令和5年度末 所蔵状況	令和5年度 修繕状況
男女共同参画センター	26,236	195	1,647	0	24,784	0
消費者センター	5,853	168	79	0	5,942	0
市民活動サポートセンター	4,621	186	99	0	4,708	0
環境プラザ	9,137	149	207	0	9,079	0

（２）利用状況

I 来館者および登録者数 (人)

区分	項目	
1	来館者数	122,873
2	新規登録者数	505

II 図書・視聴覚資料等貸出数

区分		項目		
1	図書・視聴覚 資料 貸出数（冊）	男女共同参画センター	4,404	7,381
		消費者センター	973	
		市民活動サポートセンター	470	
		環境プラザ	1,534	
合 計				7,381
2	AVブース利用数（人）		105	620
3	P C（インターネット）利用数（人）		42	
4	利用者端末（図書検索）利用数（人）		473	

III リクエスト数 (冊)

区分	項目	
1	男女共同参画センター	13
2	消費者センター	1
3	市民活動サポートセンター	3
4	環境プラザ	1
合 計		18

IV レファレンス等職員対応分 (人)

区分	項目	
1	レファレンス	738
2	一般問合せ等対応	547
合 計		1,285

V 視察・見学 (人)

区分	項目	
1	視察・見学者数	0

4 利用者からの意見概要

【自己評価】

1階エントランスへの「ご意見箱」の設置（回答を1階エントランスに掲示）や有料貸室の鍵ボードに「貸室利用票」をはさむことで、利用者から意見や要望をいただける機会を多く設けた。改善を求める声や要望については、指摘箇所の清掃や補修を行うことや要望についても適時対応するように努めた。また、警備・案内業務や清掃業務を行う委託業者とも日常的に意見・要望を共有したうえで対応することで、円滑な運営に繋がった。利用者からの意見に迅速に応えることにより、施設の維持管理に努めるとともに、特別な対応を必要とする苦情になることはなかった。

いただいた意見の中には、設備や施設に関するものも多いため、順次対応していくとともに、今後とも利用者の声を真摯に受け止め対応することで、施設内の安心安全に努め、利用の満足度向上に繋げていく。

(1) ご意見箱から

	回収日	ご意見	コメント
1	4月13日	いつもお世話になっています。 ＜意見＞ 2階の”環境センター”は必要でしょうか。 いつも利用者がいなく、もったいなく感じます。 有効活用を期待しています。	この度は環境プラザの活用についてご意見をいただき、誠にありがとうございます。 札幌市環境プラザは札幌市における環境活動の拠点施設として、環境に関する情報収集・提供、相談窓口の開設、環境について知ることのできる見学ツアーの実施、環境に関する専門家、指導者を派遣する講師派遣制度の運営等を行っております。 また、子どもから大人まで幅広い層に向けて、「体験」を重視した環境関連イベントを施設内外で実施しており、市民の皆さまにとって、環境に目を向けていただくきっかけとなるよう、取り組みを進めてまいります。 今後さらに広報に注力し、環境プラザの認知度向上を目指すとともに、みなさまにご利用いただきやすい仕組みづくりに取り組んでまいります。
2	4月18日	いつもありがとうございます。 1F→2Fのエスカレーターいつも誰も使っていないのに動いていてとてももったいないです。 エレベーターがあるので、止めてもいいのではいいと思います。 泊原発の再かどうかどうも動いてほしくないで、電気の節約を心がけている者です。 ありがとうございます。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 エスカレーターについてのご意見をいただきありがとうございます。 当施設のエスカレーターには、今まで再稼働へ向けたご要望を多数いただいております。慎重に検討を進めてまいりました。新型コロナウイルス感染症に伴う人数制限等の措置が緩和されたこともあり、本年4月よりエレベーターよりも短時間で多くの人を輸送することができるエスカレーターを、体の不自由な方への配慮と利用者様の利便性向上のため再稼働することといたしました。 当館のエスカレーターは、人感センサー式となっており、一定時間利用が無い場合は自動で停止する仕組みとなっておりますが、ご意見をいただき、停止までの最適時間を再度検討いたします。 また、今後も引き続き、館内のLED化等省エネルギー対策を進めていく所存でございます。 この度は貴重なご意見ありがとうございます。
3	6月21日	エアコンからカビ臭がしています。 クリーニングしてください。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 吹き出し口から臭いがしたとのこと、お知らせいただきありがとうございます。 エエルプラザはビル全体を管理する空調システムで、空気を循環させており、その機械本体にあるフィルターを清掃しております。 季節の変わり目など、ごくまれにですが臭いが出る場合がございますので、改めて清掃を行うとともに各室の吹き出し口を点検いたします。 一人でも多くの方に快くお使いいただけますよう努めてまいります。 お気づきの点がございましたら、今後もお知らせいただけますと幸いです。またのご利用を心よりお待ちしております。
4	7月8日	館内が暑過ぎます	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 当施設の空調システムは環境保全のため、夏場は基本的には27℃～28℃に設定しておりますので、職員も含めてご利用いただく皆様にもクールビズにご協力をいただけましたら幸いです。 しかしながら、熱中症の危険もございますので、室内外気温との兼ね合いを考え、皆様に快くお使いいただけますよう室温設定に努めてまいります。 この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございます。 今後もお気づきの点がございましたら、お知らせいただけますようお願いいたします。

	回収日	ご 意 見	コ メ ン ト
5	7月26日	試験勉強目的で情報センターを利用している高校生達専用でエルプラザの空スペースのどこかを開放してはいかがでしょうか 情報センターの書籍を利用したく来ても満席が続いており残念です これから夏休みです 子供達に本を読ませたいです 試験勉強なら情報センターではなく空いている会議室などでもできると思うので	いつも札幌エルプラザ情報センターをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 そして貴重なご意見をくださったこと、感謝申し上げます。 このエルプラザ情報センターは、エルプラザ公共施設に関わる4分野（男女共同参画、環境保全、市民活動促進、消費生活）に関わる情報の受発信をミッションとしています。そのために、資料の提供に加え、イベントの開催、利用者同士の交流、などさまざまな手法を用いて施設のミッションを達成していくための取組を行っております。 新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に変更された5月以降、多くの方々にご利用いただいております、その中には、市民活動の場として利用したい方もいれば、子どもたちに学びの時間を作りたい方、図書館のように静かな環境で本を読みたい方、利用者同士での交流をしたい方…など、多様なニーズをお持ちでいらっしゃいます。 運営者として、施設のミッションを市民の皆さまにお伝えし、多様なニーズをお持ちの利用者の皆さんが共生できる場づくりを心掛けてまいります。 ご理解いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。
6		情報センターで小供がタブレットやゲームで遊び、私語も騒いです。小学校も夏休みに入ったせいもあると思うが、本来はここは遊び場ではないので注意して下さい。こちらで資料を見ながら、レポートを作成しますが、少し、疑問に思ったので	
7	7月30日	複数日予約しており、承認書が1日分のみ提示している時、その日の分が無いので入室を断られました。複数枚ではなく1枚にして頂ければ、このようなことはおきません。制度のミス・サービス精神の欠如・民度の低さがあらわれていますね。	この度は、札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 承認書は各施設の条例等に基づき、団体様のお申出の内容のとおり作成しております。 恐れ入りますが、申請書1枚につき、対応した承認書および領収書を発行することとされており、発行済みの承認書を後からまとめて1枚にする等はできません。 複数日の予約をまとめる、分けるなどのご希望がございましたら、支払いの手続き時にお申し付けください。 なお、鍵をお渡しする際の確認は承認書の本書だけでなく、スマートフォンなどで撮影した承認書の写真（全体が写っていて、拡大して団体名・日付・部屋名の確認できるもの）をご提示いただくことでも、お渡し可能でございます。
8	8月16日	1F図書コーナーと、2F市民相談を利用している者です。 自転車を、1F受付ウラの駐輪場に停めるたび、係員から声をかけられ大変不快です。「健康相談ですか？」と声かけられます。毎回毎回なぜ声かけるのですか？迷惑です。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 まず始めに、公共4施設と駐輪場の管理運営を行っている団体が異なる為、頂いたご意見に関する直接のご対応・ご回答は致しかねますことをご容赦ください。 駐輪時の声かけを行うに至った背景として、札幌駅近くの立地ということもあり、係員が常駐する以前は札幌エルプラザを利用されない方の駐輪が多く見受けられ、通路まで自転車が溢れてしまい、施設ご利用者様が駐輪場が使いづらい・使えないという状況がございました。 こういった状況を防止するために、駐輪場管理会社からの指示のもと、駐輪場の係員はご利用になる皆様に毎回声かけを行っているとなっております。 しかしながら、頂いたご意見は駐輪場管理会社へお伝えし、今後のご利用者様への声かけ内容について検討いただくようお願いいたしました。 この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございます。 今後もお気づきの点がございましたら、お知らせいただければ幸いです。
9	8月19日	フィットネスルームが欲しい。みんな電子機器を多用して、電力の供給が間に合わなくなり、泊原発の再稼働が決まる前にみんなで運動して電力依存のスパイラルから脱却しよう！！ (原子力発電には賛成)	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 この度はフィットネスルームについてのご意見をいただきありがとうございます。当施設にはヨガ、エアロビクス等のフィットネス活動にご活用いただける「健康スタジオ」を2部屋ご用意しております。 広報スペースでは各団体様のメンバー募集チラシを配架しておりますので、気になる団体がありましてぜひご連絡いただき活動にご参加いただけましたら幸いです。 今後もエルプラザ公共4施設をご活用いただけましたら幸いです。どうぞ宜しくお願いいたします。

	回収日	ご 意 見	コ メ ン ト
10	8月20日	情報センターの図書館をよく利用している者です。ジェンダー、環境問題に関する図書を多くそろえているようですが、最近話題のテーマではあるものの、司書さんの思想が強く反映されているように感じます。“多様性”に考慮してより高尚な内容の図書（原子力発電の利点、共産主義のおろかさ、地球温暖化のウソ）などについての蔵書の追加を期待します。	いつも札幌エルプラザ情報センターをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 この度は、情報センターの所蔵図書についてのご意見ありがとうございます。情報センターの所蔵図書は、各施設の選書による4分野の最新の話題やトピックを集めたものになっております。利用者のリクエストによる参考購入の場合もございますので、購入希望の図書がございましたら、情報センター窓口までお声掛けください。
11	8月21日	貸室について 支払い時の件ですが、直接現金のみ受付について、振込、電子マネーなどの対応を希望します。 そのほうが、現金のおつりを数えるなど手間がはぶけるのでは？ よろしくお願いします。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 ご意見をいただきましたとおり、現在国内では電子マネー決済など、キャッシュレス化の需要が急速に高まっております。当施設も利用者の皆様よりキャッシュレス化へのご要望をいただいておりますので、引き続き検討を進めてまいります。 今後もエルプラザ公共4施設をご活用いただけましたら幸いです。どうぞ宜しくお願いいたします。
12	8月24日	いつもご利用させていただきありがとうございます。 とにかく1日でも早く全ての会議室で無料でWiFiを利用できるようにしていただきたく、お願い申し上げます。 Zoomとしても利用したいと思っております。重ねて、優先課題として検討ください。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 貴重なご意見をいただきありがとうございます。 施設全体のWi-Fi環境整備については、ご利用される皆さまにとって必要なものであると認識しておりますが、種々の調整が必要であり、まだ実施には至っておりません。ご不便をおかけし申し訳ございません。今後、ご利用される皆さまが気持ちよく使用していただけるよう引き続き検討調整いたします。 お気づきの点などございましたらご意見、ご要望をお寄せください。どうぞよろしくお願いいたします。
13	9月5日	エルプラザ公共4施設御中 香料弱者のための消費者庁発行ポスターを館内に掲示していただけませんかでしょうか。2023年7月13日付で、札幌市保健所から全ての市有施設へ掲示依頼（努力義務）の通達が出されていると知りました。 「その香り困っている人もいます」消費者庁ポスターを2F消費者センター展示コーナーに率先して掲示してくださいませんかでしょうか。またエレベーター内にも継続して掲示をお願いいたします。	札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 この度は情報提供いただきありがとうございます。 該当のポスターですが以前のものが掲示されておりましたので、現在発行されているものを改めて館内各所に掲示いたしました。 今後も多くの方が利用する公共の施設として、皆さまに気持ちよく利用していただけるよう取り組んで参ります。 引き続き、お気づきの点などございましたらご意見、ご要望をお寄せください。
14		高校生、大学生用に会議室などを自習スペースとして開放してほしい。たくさんの方の利用者であふれると思う。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 [男女共同参画、市民活動、消費、環境]の4分野については引き続き情報センターをご利用ください。その他、現在エルプラザ公共4施設にて管理しております会議室は、ご登録されている団体の方に有料で貸出ししており、サークル活動等にご利用いただくお部屋となっております。そのため自習スペースとして開放できるお部屋については現状ありませんのでご理解いただければ幸いです。 引き続き、お気づきの点などございましたらご意見、ご要望をお寄せください。

	回収日	ご 意 見	コ メ ン ト
15	9月5日	早急に教えて欲しいことがあります。エルプラザの駐輪場で係員に声を掛けられ「エルプラザです」と答えたら「エルプラザ??」と怒り口調で言われました。「エルプラザのどこ?」と聞かれたので「1Fの情報センター」と答えたらまた「情報センター??」と怒鳴られました。大柄の男の人にはこのような声掛けはしていないのに、若い女性に特に厳しく言ってきます。そもそも情報センター利用者には駐輪場の利用は不可なんですか?それならそうとセンター内に掲示して下さい。係員はうろ覚えですが、木村と名乗ったと思います。ウンかもしれませんが。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 まず始めに、公共4施設と駐輪場の管理運営を行っている団体が異なる為、頂いたご意見に関する直接のご対応・ご回答は致しかねますことをご容赦ください。 駐輪時の声かけを行うに至った背景として、札幌駅近くの立地ということもあり、係員が常駐する以前は札幌エルプラザを利用されない方の駐輪が多く見受けられ、通路まで自転車車が溢れてしまい、施設ご利用者が駐輪場が使いづらい・使えないという状況がございました。 こういった状況を防止するために、駐輪場管理会社からの指示のもと、駐輪場の係員はご利用になる皆様に毎回声かけを行っていると聞いております。 しかしながら、情報センターの利用者が駐輪場の利用ができないということはございませんので、係員の業務を尊重しながらも威圧的に感じられる態度の改善については、公共施設からも管理会社へ再度伝えます。 この度はお気持ちを聴かせていただきありがとうございます。不明な点がございましたら【北海道互光株式会社 TEL:011-221-5555】へ直接お問い合わせいただくことも可能です。 ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。
16	9月16日	情報センターのマンガがたのしく勉強できて使いやすいです。	いつも札幌エルプラザ情報センターをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 この度は、情報センターの所蔵図書についてのご意見ありがとうございます。 情報センターでは、4分野（男女共同参画、環境保全、市民活動、消費生活）関連図書を所蔵しており、4分野について学習ができる施設です。4分野について知るきっかけとなるようにコミックも所蔵しております。もし、4分野のことについてより深く学習したいとお考えの際は、図書のご提案などできますので、ぜひ職員にお声がけください。今後も札幌エルプラザ情報センターをご活用いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。
17	9月18日	いつから、「行事表記」がこの様になったのですか? 開催内容（タイトル）不明 主催者明示ナシ 信じられない、不透明な表示です！	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 1Fエントランスにある案内表示板につきまして、基本的にはご利用になる団体名を表示しておりますが、ご利用団体からお申し出があった場合は、団体名または開催内容（イベント名）を必ず記載させて頂いております。 不透明に感じられた部分などがございましたら、よろしければ窓口にお声掛け下さい。 ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。
18	10月14日	トイレの◎◎の目のポスターがこわいので、もう少し子どもが見てもこわくないポスターにしてください。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 当施設の1階女性用トイレのゴミ箱やサンタリーボックスには吸い殻等を含む家庭ごみが廃棄されることがあり、安全面への配慮からポスターを掲示することで注意喚起をしております。 家庭ごみの投棄が定期的に続いていることから、より利用者の皆さまに気にかけていただくことを目的として、こちらのデザインを採用しており、採用後は投棄が減っているため、恐れ入りますがご容赦いただきたいと思います。 お子様には怖い思いをさせて申し訳ありません。ご協力のほど、宜しくお願いします。
19	10月29日	鍵を渡すのがギリギリというのはどんなものか!?柔軟にしてほしい	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 貸室に関して鍵の受け渡しは午前、午後、夜間区分のそれぞれ15分前からお渡ししています。それ以前の利用を希望される場合は前の区分もお申込みください。 ご理解のほど、よろしくお願いいたします。
20		時間厳守はいいけれどもうささい!もうつかわない!	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 状況はわかりかねますが、時間について重ねてお願いしたことがあったのかと思います。多くの貸室を皆様にご利用いただくため、時間については日頃よりご協力をお願いしております。 お気持ちを受けて、お話ができるよう私どもも努めてまいりますので、またのご利用をお待ちしております。

	回収日	ご 意 見	コ メ ン ト
21	12月11日	エレベーターの中に「香りで困っている人がいます」のポスターを貼ってあることで「実は私も香水で具合悪くなる」と話してくれる人が増えてきました。私は化学物質過敏症の患者ですのでこのような「香りで困っている人」の存在を切り捨てずにポスターで広報してくださっていることがとてもありがたく思っています。男女共同参画と同じく、少数派の障害者も生きづらいです。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 当施設は貸室で活動される際など、強い香りの出るもの（アロマ等）はご使用を控えていただいております。また、より多くの方が快適にご利用できるよう施設利用者の皆様への各種広報活動も行っております。 今後も、多くの方がご利用しやすい施設づくりを目指して参りますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
22	1月24日	札幌駅北口には何も無い。 今回、1Fエントランスで行っている古書販売、大変興味深い。 常設にしてほしいです。 あと、ここには映画と講演など年に数度利用するだけで一般に殆ど活用されていないと思う。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 古書販売は2Fの市民活動サポートセンターが実施した事業で、今回は団体様との共催で実現しました。 今後も開催されましたら、是非足を運んでいただけますと幸いです。 昨年は年間435,432人の方にご利用いただきました。今後もより多くの方に活用していただけるよう、施設の運営を工夫してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。
23		イスをふやしてください。	いつも札幌エルプラザ公共4施設をご利用いただきありがとうございます。 各貸室のイスにつきましては、各部屋の広さに応じた定員数分を備えているため、増やすことは致しかねます。ご了承ください。 また、その他の共有スペースに配置されているイスにつきましては、譲り合ってご使用頂いておりますので、ご理解とご協力のほど、お願いいたします。
24	2月11日	1Fの情報図書館にインターネットの調べもの学習ができるパソコンを置いていただきたいです。数年前までちえりあに有りましたが、無くなってしまいました。中央図書館は遠くて行けません。札幌市や道などの公共HPのみの限定で十分です。情報難民になっているのでおねがいします。（スマホを持っていません。）	いつも札幌エルプラザ情報センターをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 この度は、情報センターの情報端末についてのご意見ありがとうございます。情報センターではインターネットで調べものができるタブレットを所蔵・貸出しているほか、カウンターではレファレンスサービスなども行っており、調べものができます。もし、何か調べものがしたい、知りたいことなどありましたら、ぜひ職員にお声がけください。今後も札幌エルプラザ情報センターをご活用いただければ幸いです。 どうぞよろしくお願いいたします。
25	3月6日	本を借りたり読むのに時々来ますが座る席がない事が多いです。どうにかありませんか？	いつも札幌エルプラザ情報センターをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 この度は、情報センターのお席についてのご意見ありがとうございます。席がない場合は、窓口職員にお声かけいただけますと、予備の椅子などを整理して座れる席をご案内できることがあります。席のことにかかわらず、センター内で困りごとがありましたらぜひ窓口にお声掛けください。 今後も札幌エルプラザ情報センターをご活用いただければ幸いです。 どうぞよろしくお願いいたします。

(2) 貸室利用票から

	分野	時間区分	部屋	意見
1	部屋	午前	研修室2	椅子の積み上げは16個位までにしていただくと助かります。
2		午前	健康スタジオ1	10:30頃、停電になり部屋が暗くなり、音楽も一時中断しました。音楽は自然に入りましたが、部屋はリモコンスイッチを押さなければつきませんでした。
3		午前・午後	料理実習室	4番台排水溝のフタ持ち手（部品）がなく水があふれると利用者よりはなしがありました。
4		午後	和室5	ふすまの取手がはずれそうです（水屋側）
5		午前	中研修室A	中研修室Aまん中の窓が閉まらなかった（左側）
6		午後	多目的室	荷物置き場の窓側のとびらのひんじがこわれています
他16件 全22件				
1	備品	午前	研究室4	椅子の置き場に積み降ろしが1台のカートでは大変ですので、カートをもう一台増やしてください。
2		午後	料理実習室	フードプロセッサーを用意してください。
3		午前・午後	洋和裁室	細長いテーブル1脚足が緩くなっています。みてください。（赤い紐を付けました）
4		午前・午後	ホール全体	マイクスタンド1台こわれていました。使用せずそのまま備品庫に入れてあります。
5		午前	和室2	姿見1台キャスター外れていて1台グラグラしているとお話ありました。
6		午後	中研修室全面	ワゴン接続盤の位置を「スクリーン使用する（・・・）」の説明書に記載していただけるとわかり易いです。ワゴン接続盤がどこにあるかわからずこまりました。
7		午前	音楽スタジオ2	有りがとうございました。イスの故障が気になります。よろしくお願いします。
他31件 全38件				
1	その他	午前	研修室3	どの部屋でもWIFIを無料で大至急設置していただきたいです。公共施設としてはもう当たり前にしてほしいと願います。
2		午前・午後	和室3	和室4,5を使用されている団体さんが、ジャンプと思われる動きをするときに、いつも和室3全体も大きく揺れており、火や水などをつかっているため心配になっておりました。注意喚起していただけると幸いです。よろしくお願いいたします。連絡した際に、ご対応いただきありがとうございました。
3		午前・午後		両隣の部屋で机折りたたみの音が大変うるさく今だに納戸へ仕舞う方々が居ります。見たら注意しますがもう少し表示を大きくしてください。
4		午後		共有の電気コンロをお部屋で使用するには注意していただきたいです。
5		午前・午後	和室5	隣室の赤ちゃん教室大変でした。貸す時に注意をされたく思います。
他6件 全11件				
1	感謝	午前	特別会議室	よいお部屋で楽しく話し合えます。ありがとうございます。
他248件 全249件				

5 施設維持管理状況

【自己評価】

施設を維持管理するため、日常・施設休館日等の点検と、職員や警備・案内員による巡回を行うことで、事故や大規模な故障を未然に防止することができた。

貸室利用票をとおして速やかに利用者とコミュニケーションをとり劣化・破損・故障などを早期に発見して、迅速な補修等に繋げることができた。

現在使用している設備・備品は、機器・部品ともにすでに生産終了しているものが多いため、今後、更に設備・備品等の修繕が増えることが予想される。

日常の点検・巡回を強化し、故障等の可能性がある箇所の早期発見に努めるとともに、引き続き中長期的な修繕・更新計画を立案し、所管と協議しながら進めていく。

(1) 修繕記録

No.	発生日	施工(故障)場所	工事(故障)名、状況	タン溶剤の塗布による床	業務完了日 (納品日)	金 額 (税込)
1	令和5年4月1日	札幌市男女共同参画センター 3階多目的ホール	業務名:多目的ホール水性ウレタン塗布及び室内清掃業務 3階多目的ホールを一般利用に供する環境に回復することを目的に追加メンテナンスを行った	水性ウレタン溶剤の塗布、研磨により生じた室内の木くず除去、座席の清掃	4月8日	¥255,552
2	令和5年5月8日	札幌市男女共同参画センター 3階ホワイエ	業務名:札幌エルプラザ公共4施設3階ホワイエ ロールスクリーン操作コード修繕業務 3階ホワイエのロールスクリーンの操作コードが破損した	ロールスクリーンメーカー修理・操作コード交換	5月19日	¥17,600
3	令和5年5月22日	札幌市男女共同参画センター 3階ホワイエ	業務名:札幌エルプラザ公共4施設3階ホワイエ ロールスクリーンズpringモーター交換業務 3階ホワイエのロールスクリーンのspringモーターが故障した	モーター交換	6月14日	¥38,500
4	令和5年6月1日	札幌エルプラザ情報センター	業務名:札幌エルプラザ公共4施設1階情報センターロールスクリーン修繕業務 1階情報センターののロールスクリーンのウェイトバーが破損した	部品の交換、修繕	6月14日	¥18,150
5	令和5年7月7日	札幌エルプラザ公共4施設 1階男子トイレ	業務名:札幌エルプラザ公共4施設1階男子トイレ便ふた部品修繕業務 1階男子トイレウォシュレットのふたの破損が生じた	便ふた部品の交換、修繕	7月11日	¥15,125
6	令和5年7月11日	札幌市男女共同参画センター 4階大研修室B	業務名:札幌エルプラザ公共4施設4階大研修室B照明用リモコンリレー交換修繕業務 4階大研修室B照明用リモコンリレーに不具合が生じた	リモコンリレー交換、修繕	7月31日	¥22,000
7	令和5年9月1日	札幌市男女共同参画センター 4階研修室5	業務名:札幌エルプラザ公共4施設4階研修室5照明用安定器交換業務 5階研修室5の照明に係る安定器に不具合が生じた	安定器の交換	9月29日	¥45,100
8	令和5年9月10日	札幌市男女共同参画センター 3階洋和裁室	業務名:札幌エルプラザ公共4施設3階洋和裁室ミシン修繕業務 3階洋和裁室のミシンに不具合が生じた	ミシン修繕	9月21日	¥8,800
9	令和5年10月2日	札幌市男女共同参画センター 3階健康スタジオ1	業務名:札幌エルプラザ公共4施設3階健康スタジオ1施設金具取替業務 3階健康スタジオ1施設金具のフラスコが破損した	部品の取替、修繕	10月21日	¥44,000
10	令和5年10月10日	札幌市男女共同参画センター 4階研修室4	業務名:札幌市男女共同参画センター4階研修室4照明用安定器交換業務 4階研修室4の照明に係る安定器に不具合が生じた	安定器の交換	10月31日	¥45,100
11	令和5年10月16日	札幌市男女共同参画センター 4階研修室1	業務名:札幌エルプラザ公共4施設4階研修室1照明リモコンスイッチ交換修繕業務 4階研修室1照明リモコンのスイッチが破損した	部品の交換、修繕	10月31日	¥26,400
12	令和5年11月1日	札幌市男女共同参画センター 3階洋和裁室	業務名:札幌市男女共同参画センター3階洋和裁室照明用安定器交換業務 3階洋和裁室の照明に係る安定器に不具合が生じた	安定器の交換	11月17日	¥45,100
13	令和5年12月21日	札幌エルプラザ情報センター	業務名:札幌エルプラザ公共4施設情報センタードアクローザー修繕業務 情報センターのドアクローザーに不具合が生じた	ドアクローザーの修理	12月23日	¥11,440
14	令和6年1月9日	札幌市男女共同参画センター 4階託児室	業務名:札幌エルプラザ公共4施設託児室移動型間仕切修繕業務 4階託児室の移動型間仕切が破損した	埋め込み表面丸落とし修繕(表面カバーおよびロッド棒交換)	2月19日	¥71,500
15	令和6年1月13日	札幌エルプラザ公共4施設 4階女子トイレ	業務名:札幌エルプラザ公共4施設4階女子トイレ用擬音装置修繕業務 4階女子トイレ用擬音装置不具合が生じたため	部品交換、修繕	1月15日	¥11,275
16	令和6年1月31日	札幌エルプラザ公共4施設 3階男子トイレ	業務名:札幌エルプラザ公共4施設3階男子トイレブラインド交換修繕業務 3階男子トイレに設置しているブラインドが破損した	ブラインドの交換、修繕	2月14日	¥70,400
17	令和6年2月2日	札幌市男女共同参画センター	業務名:札幌エルプラザ公共4施設 ノートパソコン修繕業務 札幌エルプラザ公共4施設内部ネットワーク用で使用しているノートパソコンのキーボード、ディスプレイが破損した	メーカー修理	2月21日	¥202,180
18	令和6年2月5日	札幌市男女共同参画センター 4階大研修室B 3階出演者控室2	業務名:札幌市男女共同参画センター大研修室Bおよび出演者控室 2安定器交換業務 4階大研修室、3階出演者控室の照明に係る安定器に不具合が生じた	安定器の交換	2月22日	¥82,500
19	令和6年2月14日	札幌エルプラザ公共4施設 2階男子トイレ	業務名:札幌エルプラザ公共4施設2階男子トイレブラインド交換修繕業務 2階男子トイレに設置しているブラインドが破損した	ブラインドの交換、修繕	3月19日	¥49,500
20	令和6年2月20日	札幌市男女共同参画センター 4階中研修室	業務名:札幌エルプラザ公共4施設中研修室移動型間仕切修繕業務 4階中研修室の移動型間仕切が破損した	平ゴムの補修	3月1日	¥27,500
21	令和6年2月21日	札幌エルプラザ公共4施設 1階男性用トイレ	業務名:札幌エルプラザ公共4施設1階男性用トイレベビーチェア交換業務 1階男性用トイレのベビーチェアに破損が生じた	ベビーチェアの入替、設置	3月12日	¥174,460
22	令和6年3月1日	札幌市男女共同参画センター 3階ホワイエ・廊下 札幌市環境プラザ2階ミーティングルーム	業務名:札幌エルプラザ公共4施設 安定器交換修繕業務(3階ホワイエ・廊下、2階ミーティングルーム) 札幌エルプラザ公共4施設内の照明に係る安定器に不具合が生じた	安定器の交換	3月7日	¥11,440
合計						¥1,293,622

(2)防災訓練研修実施状況①

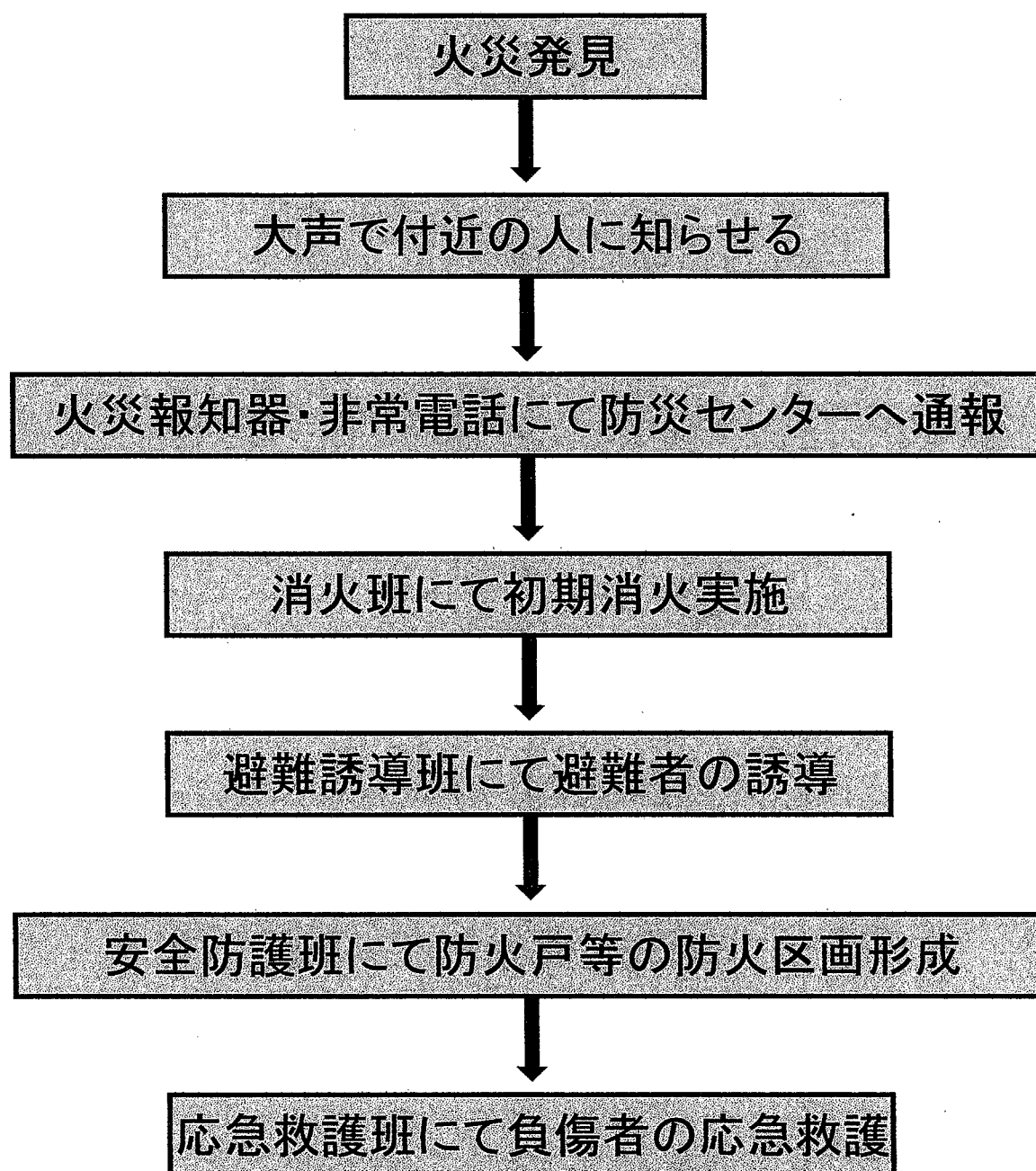
令和 5 年度 札幌エルプラザ公共 4 施設防災訓練・研修報告書

AED 使用訓練	
日 時	令和 5 年 4 月 28 日 (金) 13:30～15:00
参加人数	36 人
訓練内容	・1グループ 18、15 人に分かれ要救助者の発見から意識確認、救急車、AED手配の過程を実演 ・訓練用人形を使用した心肺蘇生法の訓練 ・AED の使用訓練

防災設備確認、使用訓練	
日 時	令和 5 年 4 月 28 日 (金) 13:30～15:00
参加人数	36 人
訓練内容	・各事業所からの避難経路の確認 ・防火扉開閉方法の確認 ・緊急電話の使用方法確認、実践 ・中央監視室見学、発報の状況や緊急電話受信時の状況を体験

2023 年地震火災総合訓練	
日 時	令和 5 年 10 月 4 日 (水) 9:00～11:00
参加人数	公共4施設代表として 5 人(民間棟を含め 19 人程度)参加
訓練内容	・地震発生を想定したエルプラザ全体としての避難および誘導訓練 ・火災発生時の防災訓練 ・水消火器を使用した消火訓練 ・ヘリポート等設備確認

火災発生時の地区隊の任務



避難誘導の原則

- ① 避難の指示は、非常放送設備、拡声器、メガホン等を使用して、大勢の人に同時に、かつ、確実に伝わるようにする。
- ② 誘導員は、通路の角、階段入口など避難する人が迷いやすい場所に先着して誘導する。
- ③ 高層ビルなど特殊な場合を除き、エレベーターは使わない。
- ④ 非常階段等、安全で多くの者が確実に避難できる経路を優先し、救助袋、緩降機等の避難器具は、他に避難する手段がない場合に使用する。
- ⑤ 避難者が多数の場合には、努めて人数を分散し、混乱の防止を図り、危険な場所にいる者が早く避難できるようにする。
- ⑥ 煙の上昇速度は、人が階段を昇る速度より早いので、必ず地上へ誘導することを原則とし、それが不可能な場合に限り、屋上や救助可能なベランダなどへ誘導する。
- ⑦ 一度避難した者は、再び戻させない。
- ⑧ 誘導員が退避するときは、逃げ遅れた者の有無を確認し、最終者は防火扉などを閉めて退避する。

【自己評価】

今後も、利用者とともに環境に配慮した施設運営に努め、取り組みの効果を検証しながら、さらに省エネルギー化等を推進していく。

施設名	施設住所	延床面積 (㎡)	省エネ法 対象	月	エネルギー使用量及びエネルギー経費						その他の環境指標				エネルギー使用量 原油換算 (L)→A			エネルギー経費(円)			エネルギー使用に密接な値→B				エネルギー消費原単位 A/B(kL/○)				エネルギー 管理 指定工 場	増減の主な理由 (原油換算エネルギー使用量で 10%以上または250kL以上の増減 があった場合は、必ず理由及び対 策計画を記載してください。)
					温水 (MJ)	温水 (円)	冷水 (MJ)	冷水 (円)	昼間買電 (kWh)	昼間買電 (円)	水道水 使用量 (㎥)	地下水 使用量 (㎥)	資源物 量(kg)	一般廃 棄物量 (kg)	使用エネル ギー合計 (MJ)	合計	令和4年 度実績	前年比	合計	令和4年 度実績	前年比	施設 用途	名称 (単位)	令和3 年度	令和4 年度	令和3年 度	令和4年 度	増減率		
札幌エンプラザ 公共施設	北区北8条西3丁目	9,930	○	4月	250,090	1,859,330	35,800	2,321,562	52,574	2,226,194	123				912,973	23,555	30,566	77%	6,407,086	6,366,426	101%	文化施設	延床面積 (㎡)	9,930	9,930	31.58573	32.32421	102%	×	新型コロナウイルス感染症が5類に移 行したことを受け、 拡大防止対策とし て施設内での換気 や空調、外調機の 終日稼働がなくな ったことや、令和 4年度は新型コロナ ウィルスワクチン接 種会場となってい たホールの利用方 法が変わり、常時 冷房を使用する状 況が解消されたた め、前年比8%減と なった。
				5月	108,040	1,280,874	38,600	2,339,977	47,542	2,003,012	117				673,424	17,374	19,632	89%	5,623,863	5,196,684	108%									
				6月	71,630	1,132,605	98,200	2,731,960	55,521	2,203,505	138				784,513	20,240	21,633	94%	6,068,070	5,421,665	112%									
				7月	45,400	1,025,791	240,100	3,665,222	60,388	2,300,172	138				990,348	25,551	27,887	92%	6,991,184	6,886,925	102%									
				8月	27,080	951,189	395,000	4,683,985	60,893	2,252,788	105				1,181,132	30,473	29,840	102%	7,887,961	7,327,801	108%									
				9月	37,970	995,534	284,200	3,955,263	62,685	2,233,529	108				1,063,121	27,429	25,567	107%	7,184,327	6,670,940	108%									
				10月	90,740	1,832,648	78,300	2,400,485	55,067	1,670,914	140				778,912	20,096	21,046	95%	5,904,048	5,972,432	99%									
				11月	243,538	1,832,648	47,800	2,400,485	57,754	1,718,563	160				972,027	25,078	26,213	96%	5,951,696	6,504,736	91%									
				12月	498,870	2,872,411	36,300	2,324,850	52,326	1,610,358	178				1,249,521	32,238	34,611	93%	6,807,620	8,006,120	85%									
				1月	534,360	3,016,934	29,100	2,277,496	53,188	1,641,321	147				1,296,590	33,452	40,256	83%	6,935,751	8,722,445	80%									
				2月	522,650	2,969,249	38,600	2,339,977	55,216	1,692,271	180				1,313,804	33,896	40,770	83%	7,001,497	8,612,021	81%									
				3月	478,940	2,791,252	38,900	2,341,951	52,200	1,620,346	175				1,224,696	31,597	32,534	97%	6,753,549	7,633,810	88%									
				計	2,909,308	22,560,465	1,360,900	38,783,213	665,354	23,172,973	1,709				12,441,062	320,979	350,555	92%	79,516,652	83,322,005	95%									

7 自主事業報告

【自己評価】

社会状況により、昨年度に引き続きオンライン会議の利用が増えたことから、より適した環境を利用者に提供するため、オンライン会議用セットの貸出を始めた。また、ワイヤレスインターネット接続サービス事業(Wi-Fi 機器の貸出)と接続機器ケーブルの貸出の需要も高く、増収となった。

また、国や札幌市が施策を推進している状況を見据え新たな受託事業や助成事業の獲得を行ったことで、全国の先進的な団体や中央省庁との新たなつながりの創出や活動協会としての強みを生かした事業展開を行うことができた。

今後も、社会情勢および利用者ニーズに合わせた施設の利便性向上を目指すとともに、自主事業とおして得られたつながりや課題感を取り入れて指定管理事業を実施することで、より効果的な事業運営とさらなる利用者の獲得へ向けた働きかけを検討していきたい。

(1) 自主事業の名称および内容

- ①自動販売機設置事業
- ②公衆電話設置事業
- ③コピー機設置事業
- ④1・4 階コインロッカー設置事業
- ⑤インターネット接続事業
- ⑥機器接続ケーブル等の貸出事業
- ⑦ホワイトボードの貸出事業
- ⑧4 階特大ロッカーの貸出事業
- ⑨オンライン会議用セット貸出事業
- ⑩性的マイノリティ電話相談業務
- ⑪困難を抱える若年女性支援業務
- ⑫困難を抱える女性に対する支援業務
- ⑬個室ブース貸出事業
- ⑭特定非営利活動促進法所轄庁事務補助業務
- ⑮『市民まちづくり活動の「情報コーナー」の事業協力』業務
- ⑯展示コーナー管理業務
- ⑰札幌市外の外部講座及びワークショップの講師派遣
- ⑱オンラインフォーラム運営事業
- ⑲女性スタートアップ人材育成事業
- ⑳YUI みらいプロジェクト
- ㉑亜麻イベント企画運営補助業務

(2) 承認期間

自:令和 5 年 4 月 1 日
至:令和 6 年 3 月 31 日

(3) 自主事業の収支

Ⅱ－1収支決算報告参照

令和5(2023)年度 札幌エルプラザ公共4施設収支報告書

法人・団体名： 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

4施設総括分
(千円)

科 目		R5(2023)計画		R5(2023)決算	
		指定管理業務	自主事業	指定管理業務	自主事業
収 益	指定管理業務収益				
	指定管理費	254,677		261,771	
	利用料金収益	69,492		65,285	
	その他収益	2,819		3,094	
	自主事業収益		35,488		48,438
	収益小計	326,988	35,488	330,150	48,438
	収益合計	362,476		378,588	
費 用	事業費	337,039	15,245	322,546	38,922
	(うち人件費)	153,659	0	134,795	11,436
	管理費	9,538	0	8,773	1,635
	(うち人件費)	0	0	0	0
	費用小計	346,577	15,245	331,319	40,557
	費用合計	361,822		371,876	
利 益 等	収支	654		6,712	
	利益還元		0		0
	法人税等		0		0
	当期純利益	654		6,712	

令和5(2023)年度 札幌エルプラザ公共4施設収支報告書

法人・団体名：公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

4施設科目別

(千円)

科 目		男女共同参画センター			消費者センター			市民活動サポートセンター			環境プラザ			4施設共通			指定管理 業務計	自主事業 計	
		指定管理業務	自主事業	小計	指定管理業務	自主事業	小計	指定管理業務	自主事業	小計	指定管理業務	自主事業	小計	指定管理業務	自主事業	小計			
収 益	指定管理収益	0		0	0		0	0		0	0		0	261,771		261,771	261,771	0	
	利用料金収益	60,339		60,339	0		0	2,498		2,498	2,448		2,448	0		0	65,285	0	
	その他収益	1,393	42,205	43,598	0	0	0	1,496	2,275	3,771	192	0	192	13	3,958	3,971	3,094	48,438	
	収益合計	61,732	42,205	103,937	0	0	0	3,994	2,275	6,269	2,640	0	2,640	261,784	3,958	265,742	330,150	48,438	378,588
費 用	人件費	0	9,544	9,544	0	0	0	0	1,892	1,892	0	0	0	134,795	0	134,795	134,795	11,436	146,231
	旅費・交通費	364	338	702	0	0	0	138	0	138	65	0	65	371	0	371	938	338	1,276
	光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81,041	472	81,513	81,041	472	81,513
	通信運搬費	1,108	637	1,745	0	0	0	282	0	282	125	0	125	1,432	119	1,551	2,947	756	3,703
	租税公課	1	22	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25,236	0	25,236	25,237	22	25,259
	広告宣伝費	212	4,351	4,563	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,146	0	2,146	2,358	4,351	6,709
	保険料	0	38	38	0	0	0	0	0	0	7	0	7	0	0	0	7	38	45
	賃借料	4	186	190	0	0	0	710	0	710	68	0	68	551	0	551	1,333	186	1,519
	修繕費	659	0	659	0	0	0	0	0	0	0	0	0	379	18	397	1,038	18	1,056
	消耗品費	1,216	1,310	2,526	0	0	0	1,041	0	1,041	486	0	486	2,146	0	2,146	4,889	1,310	6,199
	備品費	148	445	593	0	0	0	56	0	56	58	0	58	1,697	920	2,617	1,959	1,365	3,324
	印刷製本費	948	139	1,087	0	0	0	648	0	648	70	0	70	151	0	151	1,817	139	1,956
	諸謝金	3,163	7,940	11,103	0	0	0	2,001	0	2,001	1,998	0	1,998	223	0	223	7,385	7,940	15,325
	委託費	1,904	8,539	10,443	0	0	0	0	0	0	143	0	143	41,550	370	41,920	43,597	8,909	52,506
	支払手数料	10	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	14	1	15
	行政財産目的外使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	390	390	0	390	390
	その他(減価償却)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,806	0	1,806	1,806	0	1,806
	その他(役務費他)	1,233	1,167	2,400	0	0	0	352	0	352	345	0	345	8,061	84	8,145	9,991	1,251	11,242
	その他(支払寄付金)	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	1,394	0	1,394	1,394	0	1,394
	法人事業費	0	1,635	1,635	0	0	0		0	0	0	0	0	8,773	0	8,773	8,773	1,635	10,408
	費用合計	10,970	36,292	47,262	0	0	0	5,228	1,892	7,120	3,365	0	3,365	311,756	2,373	314,129	331,319	40,557	371,876
利 益 等	収支	50,762	5,913	56,675	0	0	0	▲ 1,234	383	▲ 851	▲ 725	0	▲ 725	▲ 49,972	1,585	▲ 48,387	▲ 1,169	7,881	
	利益還元		0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0	
	法人税等																0		
当期純利益																	6,712		

※網掛けは計算式の入っているセルを表します。

令和5(2023)年度 札幌エルプラザ公共4施設収支報告書

法人・団体名：公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
4施設分
(千円)

科 目		R5(2023)計画		男女共同参画センター		消費者センター		市民活動サポートセンター		環境プラザ		4施設共通		R5(2023)決算	
		指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業	指定管理事業	自主事業
収 益	指定管理収益	254,677		0		0		0		0		261,771		261,771	
	利用料金収益	69,492		60,339		0		2,498		2,448		0		65,285	
	その他収益	2,819		1,393		0		1,496		192		13		3,094	
	自主事業収益		35,488		42,205		0		2,275		0		3,958		48,438
	収益小計	326,988	35,488	61,732	42,205	0	0	3,994	2,275	2,640	0	261,784	3,958	330,150	48,438
	収益合計	362,476		103,937		0		6,269		2,640		265,742		378,588	
費 用	事業費	337,039	15,245	10,970	34,657	0	0	5,228	1,892	3,365	0	302,983	2,373	322,546	38,922
	(うち人件費)	153,659	0	0	9,544	0	0	0	1,892	0	0	134,795	0	134,795	11,436
	管理費(※)	9,538	0	0	1,635	0	0	0	0	0	0	8,773	0	8,773	1,635
	(うち人件費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	費用小計	346,577	15,245	10,970	36,292	0	0	5,228	1,892	3,365	0	311,756	2,373	331,319	40,557
	費用合計	361,822		10,970		0		5,228		3,365		311,756		371,876	
利 益 等	収支	654		56,675		0		▲ 851		▲ 725		▲ 48,387		6,712	
	利益還元	0		0		0		0		0		0		0	
	法人税等	0		0		0		0		0		0		0	
	当期純利益	654		56,675		0		▲ 851		▲ 725		▲ 48,387		6,712	

Ⅲ 令和5年度目標達成度・次年度以降の改善策

施設名	目 標	令和5年度 達成値	改善策
公共4施設 (全体)	利用者総数／ 年間目標目安：462,000人 <令和7年度到達600,000人>	454,643人 (98.4%)	貸室利用に特化して作成したリーフレットを活用し、空いている時間帯に新規利用団体を誘致する。また、利用し易さを念頭に改修したホームページを周知すると同時にFAQを充実させる等、窓口を介さないサービスの質を向上させることで、インターネット利用層にアプローチする。 さらにホールなど大規模会場の利用を促すため、新規利用団体の活動支援に注力し、知識と運営スキルを持って、事前準備、当日運営の対応にあたることで安心して会場を利用していただく。利用団体に次回も選んでもらえる施設作り、職員を含めた環境作りを目指したい。
男女共同 参画 センター	ロールモデル／ 事例の発信件数：10件	24件 (240%)	ダイバーシティの取り組みが先進的な企業、あらゆる段階の起業家などさまざまな視点からロールモデルの発信を行った。参加者のニーズや事業目的に合わせ、適切なロールモデルを選定したことで、参加者がより自分の目指すべき姿や、やるべきことが明確になったと評価できる。次年度以降は、Webサイト等を利用し、発信したロールモデルを掲載することでより幅広い層に届けることを目指したい。
市民活動 サポート センター	団体出展型の事業・団体間のつながりを強化する事業の実施数：年間目標目安10件 <5年間累計目標/50件>	9件 (90.0%)	登録団体や関係組織、市民のニーズを拾いあげ、施設のネットワークを活用したさまざまな事業を行い、市民への普及啓発やNPO団体支援に繋げることができた。 特にコロナ禍において、事業の参加者募集に苦慮し、定員充足率の低さが課題となっていたが、登録団体との日常的な関わりや、団体と施設職員間での相互理解を進めることで事業周知を広げ、参加者確保に繋げることができた。 次年度以降は伴走支援の一層の充実を図ることで、市民活動サポートセンターから団体に向けた働きかけを増やし、関係構築・強化につなげたい。
環 境 プラザ	環境活動の機会提供：55回	62件 (112.7%)	幼児親子向け事業や子ども向け事業のニーズが高いことから、令和5年度については実施回数を増やした結果、定員充足率、参加者満足度ともに高い事業を実施することができ、目標の回数も上回ることができた。一方で、定員充足率の低い事業が一部あるため、事業の質を向上させ、参加者の新規獲得や定着を併せて目指していきたい。 また、昨年度課題としてあげていた新たなプログラム開発においては、ESDの分野で活躍する団体と協働し、札幌市の重点課題である「炭素」をテーマとした新規見学アクティビティ開発に着手した。実装に向けて試行を重ね、市民の環境保全への新たな気づきとすることを目指す。
情報 センター	情報センター利用者が他の施設・事業に利用・参加する人数：150人	65人 (43.3%)	情報センター内の展示や情報センターの主催事業で公共4施設の実施事業を積極的に広報することで、公共4施設の実施事業を知ってもらう機会を増やし、実際の参加につながるよう取り組んだが、目標値には及ばなかった。 次年度は、情報センター利用から各施設の利用者・参加者となった市民へのヒアリング等を行うことで、どのような情報や働きかけが他施設の利用を促すきっかけとなったかを検証したい。また、情報センター利用者とのコミュニケーション量を増やす工夫として新たな情報共有の仕組みを検討したい。